

琉球大学学術リポジトリ

[資料紹介] 金良宗邦文書『観音霊籤』

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学法文学部 公開日: 2009-05-08 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 山里, 純一, Yamazato, Junichi メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/9970

〔資料紹介〕

金良宗邦文書 『観音靈籤』

山里純一

はじめに

北谷町吉原のサンジンソー金良宗邦氏（一八九八〜一九八七）が遺された蔵書の中に『観音靈籤』という資料がある。もともとは金良宗邦氏の母方の祖父にあたる比嘉定誠氏が所蔵していたもののである。

『観音靈籤』とは、観音菩薩から託宣を受けた「おみくじ」、より正確に言えば「みくじ本」である。江戸時代に刊行され日本本土に広く流布した観音靈籤は、中国の天竺靈籤に源流を持つ元三大師がんさんみくじ本であるが、それが当時の琉球国にも伝わったことは、久米島の上江洲家文書に、いくつかの籤番号と解義が書かれた紙片が存在することから知られる。

しかしここで紹介する観音靈籤は、巻頭に、道光三年（一八二三、但し庚戌の干支からすれば道光三十年の誤りの可能性が高い）仲冬上浣（十一月上旬）の年月日を記した善橋鄭元偉（善橋は号名）の「観音靈籤序」と、中国語読みのルビを付す「佛説観音救苦經」を置いた、「老籤 子宮 坎 大吉」から「百籤 亥宮 乾 凶」に至る全百籤より成る写本で、日本本土には見られない、琉球独自のものである。

籤毎の記載順は、次のようになっている。

① 籤番号、十二支宮、八卦、吉凶

② 籤詩（七言四句）

③ 八言二句の漢文（押韻）

④ 「解曰、此卦…之象、凡事…也」

⑤ 「言」で始まる漢文による解義

⑥ 「此ノ気ヤ」で始まる漢字とカタカナ交り文による解義

このうち籤番号とそれに対応する②③④に限って言えば、形式や字句に若干の異同は見られるものの、ドイツ人ヴェルナー・バンクが一九七六年台湾で刊行した『中国靈籤研究』に収められている、台湾彰化県鹿港の龍山寺の靈籤と台湾台北県五股郷の凌雲寺の靈籤とはほぼ同じである（後掲図参照）。

したがって沖繩のこの『観音靈籤』の元は中国から伝来したものである。しかし凌雲寺の靈籤には①の吉凶の程度を示す「大吉」「上吉」「上上」「上中」「上平」「中上」「中中」「中平」「中」「平」といった文字を記したものであるが、龍山寺の靈籤にはそれが全くない。また⑤と⑥はいずれ寺の靈籤にも見えない。⑤と⑥のオリジナルな解義については、巻頭の鄭元偉の序文が手がかりとなる。それによれば、鄭元偉は「明善先生」から観音一百籤の解義を再三求められ、やむなく筆を執ったとあるので、⑤は「明善先生」が付した解義で、⑥が鄭元偉の解義であることが推測されよう。なお「明善先生」については他に見えないので不詳であるが、⑤の解説文が専ら漢文であること、また〇〇先生という呼び方からして琉球に住む中国人の可能性もある。しかし一方の鄭元偉は、湖城親方と称された一七九二年生まれの琉球人で、書家として著名である。恐らく「明善先生」はこの靈籤を琉球の人々に広く浸透せしめんとして、鄭元偉（湖城親方）に自らの解義をもとに、琉球人の立場で琉球語を交えた解義を施すよ

う懇請したのであろう。

金良宗邦文書の中には、他に金良宗邦氏自身が比嘉定誠本を筆写した『観音靈籤』が存在する。これは易注や「嫁聚周堂図」「五姓修宅」等を記したノト類と合本の体裁をなしているが、翻字にあたっては原則として比嘉定誠氏の写本を用いた。但し、天の余白に書かれている⑥の「此ノ気ヤ」で始まる解義は、宗邦氏の自筆写本のように、「解曰」「言」の解義と並べて掲げた。また比嘉定誠本の欠脱部分については宗邦氏自筆写本によって補い、その部分は「」で示した。

【参考文献】

『金良宗邦文書・易・択日・風水』(北谷町教育委員会、一九九五年)

拙稿「琉球の靈籤について」(『日本東洋文化論集』二二、二〇〇六年)

『観音靈籤』二十籤部分の比較

辰宮 巽
 當春久雨喜初晴 玉兎金鳥漸漸明
 甲申消散 斬中送 看一跳過龍門 庚午
 神佛難推有吏更危 想平生志到 辰宮初
 解曰 辰久雨初晴 庚午事通 危之
 財者 財者 財者 財者 財者 財者 財者 財者

龍山寺		第貳拾首	
當春久雨喜初晴	玉兎金鳥漸漸明	看事消散斬中送	看一跳過龍門
財者 財者 財者	財者 財者 財者	財者 財者 財者	財者 財者 財者

龍山寺の靈籤札紙 (台湾彰化鹿港)

凌雲禪寺		第廿	
當春久雨喜初晴	玉兎金鳥漸漸明	看事已成斬中送	看一跳入蓬門
財者 財者 財者	財者 財者 財者	財者 財者 財者	財者 財者 財者

凌雲禪寺の靈籤札紙 (台湾台北縣五股鄉)

『觀音靈籤』

觀音靈籤序

蓋聞、神明之妙、不可測度。與天地造化無異。人之吉凶榮辱亦如此焉。今有明善先生。以觀音一百籤卦、解明意義、乞余点定。余謂、神明之事、奧義深遠、非明易者、不能精解其意。遂推辭、頻乞及再至。三。余不便辭。乃以愚見、拿筆改正、暫全解、以待高明之君子也。

道光三年庚戌仲冬上浣

善橋鄭元偉識

仏説 觀音救苦經

南無救苦救難廣大靈感、觀世音菩薩百千萬億佛、恒河沙數仏、無量功德佛南無釈迦牟尼仏、仏告阿難言、此經大聖、能救獄囚、能救重病、能救百難苦、若誦此經者、得離一功苦、若誦一〇一身離苦難、若誦一萬遍、闍家離一〇、南無仏力威、南無仏力護、使人無一〇、令人身得度、回光菩薩、回善菩薩一〇大天王、正天菩薩、五百大阿羅漢、救一〇弟子身、得離諸苦難、摩丘摩丘、清淨一〇丘、官事得散、私事得、休瓔珞一〇、念此經者、自然得解脫、南無一〇、廣大靈感、觀世音菩薩、皆大歡喜一〇奉行、即説真言曰、一〇娑婆離婆帝、求求訶帝、陀羅尼帝、尼陀羅帝、羯帝一〇帝、菩提娑菩訶、

二月十九日生誕

六月十九日成仏

九月十九日掛纒絡

香山伝妙莊王第三公主、削髮為尼、後因父疾、剔目斷手、以救其父、上蒼格□誠心、仍復手眼、又加千手千眼、乃于無量百千万億衆生受諸苦惱、念是仏□、觀其声音、即能救護、以是名觀音、清淨比丘之比字音被 伝家宝四集卷七 廿四枚

仏既反復大闡般若之法、説經已畢、首焉啓清之長老、名須菩提者、頓悟真空、已領心即矣、其時同会聴法者、有比丘而名僧焉、有此丘尼而名為心為君子、乘一身百骸之令、人欲長寿者、須從此調養、□□□水源也、因以心思為第一

★耆籤 子宮 坎 大吉

天開地闢作良縁、日吉時良万物全

若得此籤非小可 人行忠正帝王宣

急速非速年未值時 觀音降筆先報君知

解曰、此卦天開地闢之象、凡事無不利之兆也

言、今在天開地闢、万物全生之時、若得此籤、非小可、百事「謀望不」思得、不「好成」、此年利値時之兆也、凡事大吉无、不利也

此ノ氣ヤ 前ヤ月日モヲカマラン 黑夜ニシテ 天ガヤラ地ガヤラ分カラシ 又ヤ思ガヤラ筋ガヤラ不分意ヤタスガ 今ニ至テハ 天開地闢ヘテ 又ヤ思筋ノ道モ 一ツ一ツ次第二分テ 今ヨリ後トヤ 神親祖ヨリ御褒美賜マハレテ 吉日良時ニ当テ 万物草木全ク生出テ 日々繁盛ナル象ナリ 此レニ当ル人ヤ 天地ノ氣得テ 吉運開キ 悪

事消シテ 好事ノ向テ 財宝得テ 凡ソ做事謀コトヤ 不思不求シテ 自然ニ心合ツテ 日々歎喜シテ 福受ルナリ

★式籤 子宮 坎 小吉

鯨魚未変守江河 不可昇騰更〔望高〕

異日崢嶸身変化 許君一躍〔跳龍門〕

得忍且忍得耐且耐 〔須用時至〕 功名還〔在〕

解曰、此卦鯨魚未_レ変之象、凡事〔進退之非也〕

言、鯨魚潜居海底、不_レ得昇騰、異日得_レ時変化、自可_レ躍跳〔龍門〕、是人之忍待_レ時至_三後來_二、建_レ功之象、凡事先凶後吉也

此ノ気ヤ 海ノ鯨魚ヤスガ 龍ニ成ント〔欲ス〕レトモ 今未夕節ノ不至ルニ付テ 龍ニ〔成ルコト不〕能シテ 海ノ底ニ潜テ居ル 然レハ〔不明〕シ時ヲ待ツベシ 将来良時〔節ノ来〕レハ登シノ玉戴_{カミ}テ 〔龍〕ト成テ 歎喜シテ四方八方ニ〔躍〕遊ノ象ナリ 此レニ当ル人ヤ 何ニゴトモ忍テ ホタメチサンクトニ 時ノ来ルヲ待_ハ意ノ思ル俛ニ合テ 勲功立テ 善名世間ニ顯テ 官位俸禄賜テ 喜福受ルナリ

★参籤 子宮 坎 凶

臨風冒雨去還帰 没々其身似燕児

啣得泥来欲作壘 到頭壘壞復成泥

千般用計晨昏不停 誰知此事到底劳心

解曰、此卦燕子啣泥之象、凡事勞心費力也

言、人以不可求之財、朝夕營謀空勞心力、譬如燕子不忌雨風、東飛西去、啣泥欲作壘、到頭壘壞復成泥、凡事勞心費力、不如安靜莫動力

此ノ氣ヤ 燕子ノ風雨モ不忌シテ 東ニ飛ヒ 西ニ去テ 極ク心勞シテ 泥ヲ啣テ 壘作ラント欲シテ 修造スモ亦々雨風ニ壞レテ 思ル俛ニナラン 極ク世話苦様シテ 居ルノ氣ナリ 此レニ当ル人ヤ 不可求ノ者ヤ 強テヤ不可求 然レハ 凡ソ作事謀事ヤ 心志ヤ安靜カニシテ 彼此不忌シテ 一ツ一ツニカネ井シテ 朝夕勉黽シテ不忌シテ 時運ノ来ヲ待ハ 自然ニ上天ノ御助ニ逢フテ 何事モ意ノ思ヒル俛ニ遂テ 錢金求 喜福承ルナリ

★肆籤 子宮 坎 吉

千年古鏡復重円 女再求夫男再婚

自此門庭重改換 更添福祿与兒孫

五五念五騎龍跨虎 須是勞心於中有補

解曰、此卦古鏡重円之象、凡事勞心有貴也

言、人无夫婦不能成家道、今女再求夫、男再得妻、譬如古鏡重円、自此夫婦合心營謀、則家門再興、加福添祿、永伝子孫、百世不替、是勞心而後、得福之兆也

此ノ氣ヤ 古鏡ヤスガ 復々重クナツテ光リ照リ出ルノ象ナリ 此レニ当ル人ヤ 前ヤ運氣ヤ不好 今マカラヤ好運氣開テ 悪事ヤ消シテ 好事ノ向テ 凡ソ做事謀事ヤ滞妨ルコト無シテ 意ノ思ヒル俛ニ合ナツテ 財宝求メ得テ 家内漸々榮照レルコトヤ 猶ヨ鏡ノ光リ照レ出スルカ如ニシテ 榮照ルナリ 此レハ 壞レル古鏡ノ 又々重

円テ 光照リ出ルノ象ナリ 人ノ家ヤ 女ノ無ンハ 家ヤ不保 夫ノ無ンハ 家ヤ治メラシ 譬ハ 舟ト帆トノ意
ヤレハ 一家和睦ニシテ 心合シテ 円ナルコトハ 鏡ノ円ナルカ如シ

★伍籤 子宮 坎 凶

一 錐鑿地要求泉 努力求「之得最□」

無意俄然遇知己 相逢「携手上□□」

欲望「心事」 西方可求 不論「災訟立地可謀」

解曰、此卦錐_レ地求_レ泉之象、凡事勞_レ「心有_二貴人_一」

言、功名富貴是不_レ易_レ得、猶_下以_二錐鑿_レ地求_レ泉、成_レ功最難_上、惟能勞_レ「心待_レ時、自然得_二貴人相助_一、而功

名富貴皆得_レ從_レ意也

此ノ氣ヤ タトハ一ツノ錐ヲ以テ 地「ヲ鑿」ツテ泉水求ントシテ 求得ルコト不能ノ象也 「凡人」ノ勲功立テ

富「貴スルコトハ」天命運數有テ 強テ「求得ル」コトヤ不能 若シ強テ「求ントシテ 心ヲ尽」シ カヲ尽シモ

只タ空_レ心勞スル「コトヤ」 猶_下一ツノ錐ヲ以テ 地鑿テ 泉ノ水得ラントシテ 心勞スルカ如シ 此レニ当ル人

ヤ 平日心志ヤ安靜ニシテ 敬誠ノ道ヲ尽シテ 時運ノ来ヲ待ハ 自ラ貴人ノ助ニ逢テ 勲功立テ 富貴ナルコト

ハ 意ノ思ル俛ニ遂テ 求得テ 喜ナリ

★陸籤 丑宮 艮 未吉

報身岩下銅鳥屠 須是還他大丈夫

捨得急當誰可得、通行天下此人无

会用无富身清豈貧、待時利棗權与概人

解曰、此卦扱署銅鳥之象、凡事宜慎、吉之兆也

言、前日既殺_二岩下銅鳥_一、恐有_レ報怨于身_二、乃要_レ移_二其怨於他人_一、然有_レ誰人_一、受_二得其怨_一、雖_レ通行天下_一、亦无_レ得_レ之者_一、只須_レ躬行_二陰德_一、放_二飛鳥_一、不_レ踏_二生虫_一、惟仁以日行_上、則災_レ転成_レ福、将来身榮財豐、凡事宜慎、則吉也

此ノ氣ヤ 前々身ニ不足ノ事有テ 此ノ不足ノ事ヨリ逃ハント欲スレトモ 逃レルコトノ計ヤ不能シテ 極ク世語
苦様ノ氣ナリ 然レトモ世話苦様サンゴトニ 身ニ敬誠ノ道尽シテ 平日陰德ノ道行ナハ、 則上天ノ御助ケニ逢
テ 災事ヤ無フシテ 福事ノ向テ 福祿得テ 身榮ヒ錢金モ豊成テ 凡事意ノ思ル俣ニ遂テ 成就スルナリ 然レ
ハ凡事能々慎ムヘシ 則大吉ナリ

★漆籤 丑宮 艮 凶

奔波阻隔重々險 帶水拖泥去度山

更望他郷求用事 千郷万里未回還

退身可得進歩為難 只宜守旧莫望高舉

解曰、此卦拖_レ泥渡_レ水之象、凡事守旧則吉也

言、千般用_二謀難_一以遂_レ心、譬如_下望_二他郷_一求_二用事_一、被_レ風波阻_上、強欲_二渡過_一、却逢_二災難_一、只可_レ待_二波靜風
穩_一、凡事早凶慢吉也

此ノ氣ヤ 泥海ヨリ船放シテ 他国ニ行ヒテ用事成サントスレトモ 風波アレテ 渡ルコト成シガタシ 強テ渡リ
過ゲント「シバ」 却テ災難ニ逢ノ憂アリ 然レハ心ロ安静ニシテ アハテホタメチサンコトニ 時運ノ至ル待ハ
則チ波静カ 風モ順風吹起テ 此ヨリヤ 身ノ意思ヒル俛ニ 船ヤ行カシテ 財宝積載テ 故郷ニ歸リノ象ナリ
此レニ当バ 何事モ思テ 時運ノ至ルヲ待ハ 則チ意ノ思ヒル俛ニ合テ 成就スルナリ

★捌籤 丑宮 良 吉

茂林松栢正旺哉 雨雪風霜総莫来

異日忽然成大用 功名作箇棟梁林

路有亨通終身有功、田蚕豊〔熟家道興隆〕

解曰、此卦松栢茂林之象、凡事「有貴氣（不明）」

言、茂林松栢、雖逢雨雪風霜、而无損傷、異日枝幹繁、〔遂作棟（不明）〕、占者得之、功名得成、福祿豊隆、大吉利也

此ノ氣ヤ 茂林ニ生スル松栢ヤスガ 雨雪風霜ニ逢フレトモ 損傷レルコトヤ無フシテ 日々枝幹繁昌ニシテ 大
木ニ成テ 遂朝廷ノ棟梁木ト成ルノ象也 此レハ勲功立テ 福祿得テ 身ノ榮承ルコトハ 猶ヲ松栢ノ〔繁〕昌ナ
ルカ如ニシテ 日々榮〔承テ〕思ヒル思ジト合〔テ〕 大吉ナリ

★玖籤 丑宮 良 大吉

願君勿問私心事 此意偏宜説向公

一片明心清皎潔 宛如皎月正当中

心平正直理順法寬 聖无私語終有分明

解曰、此卦皎月当空之象、凡事光明通泰也

言、皎月当空之象也、言人須公平正直、順理行事、少无私欲之累、其心明、恰如明月当天普照、无私、自有弘神護佑、謀望從心、悉无不吉利、占者得之、凡事光明通泰也

此ノ氣ヤ 皎月ノ天ニ上テ 四方ニ無私シテ普照ルノ象也 此ニ当ル人ヤ 平日心ノ公平ニシテ 凡事道理ノ俛ニ行テ 一毫モ私欲ノ累リ無フシテ 心ノ明ナルコトハ 猶ヨ明月ノ天ニ照リ上ルガ如クニシテ 凡作事謀事ヤ 意ノ思ル俛ニ遂テ 財宝求得テ 喜福承ルナリ

★拾籤 寅宮 艮 大吉

石蔵无価玉和珍 只管他郷外界尋

宛如持灯更覓火 不如收拾枉劳心

姻縁会遇何事不成 須无限意眼前是真

解曰、此卦持灯覓火之象、凡事待時成就也

言、石中蔵无価宝玉、屢有光輝、人欲求其玉、不弁近林遠山、強自求之、宛如持灯覓火、雖尽心力、亦无得之、占者得之、只須安靜持時、自有入相助、而事无不成就也

此ノ氣ヤ 无価ノ宝玉ヤ 眼前ノ石中ニ蔵レテ 屢々光リ照レルコト有レトモ 何方不知シテ 却テ遠方ニ行テ 此ノ玉求得ラントシテ 心勞シテ苦様スル意 此ニ当ル人ヤ 平日心ヤ安靜ニシテ 彼此不思シテ 時運ノ至ヲ待

ハ 自然ニ貴人ノ助ニ逢テ 此ノ宝玉求得ルノ喜アリ 何事モ強テ求ランセハ 空ク心勞シテ 益ヤ無シ 然レハ 心ヤ安靜ニシテ 時節ノ至ヲ待タハ 徳功得テ 喜福受ルナリ

★拾老籤 寅宮 良 大吉

欲求望事好非常 争奈親姻「日暫忙」

到頭必竟乘鹿箭 貴人指「引貴人郷」

有意興變到底安然 若問「用事得近貴人」

解曰、此卦因禍得福之象、「凡事營謀大吉也」

言、平日好「非常事」、心忙腸焦一息「不安、幸得貴人指示」、登得逢「選、歡喜无涯、此因禍得福之象、凡事營謀「大吉也」

此ノ氣ヤ 平日常子ナラン事サントシテ 慌忙シテアンサラ 好ガヤカンサラハ 凶サガヤンデ思テ 一息モ不安シテ 苦様ノ意アリ ヤスガ幸ニ貴人ノ助ケニ逢テ 引登ゲラレテ 官位俸禄賜テ 此ヨリヤ凡事意ノ思ル候ニ「合テ」 喜福承ルナリ 此レハ危中ヨリ「逃レテ」福受ルノ象ナリ

★拾式籤 寅宮 良 大吉

否去泰來咫尺間 漸教君子出於山

若逢虎兎佳音信 立志忙中事即円

麻換得糸啼笑双足 要見分明因災作禍

解曰、此卦禍中有福之象、凡事先凶后吉也

言、前日時運未至、逢災受苦、今否去泰來、君子出山、應試一朝虎榜報佳信、則功名得遂、万事順意、此凶中有福之象、凡事先凶後吉也

此ノ氣ヤ 前ヤ時運ノ未開シテ 「災」事ニ逢テ 世話苦樣ヤタスガ 今カラヤ 吉運氣開テ 惡事消シテ 好コト「ヤ」向テ 且ツ善人ノ出テ 心持ノ甚タ好キナルヲ顧察シテ 一朝佳音掛 榜ニ写報ハレテ 此レカラヤ功名人間ニ頭ハレテ 福祿豐隆ニシテ 凡事意ノ思ヒル俛ニ合テ 喜福承ルナリ 此ノ氣ヤ 前ヤ災ゴトニ逢テ居タスガ 今ヤ福得ルノ象ナリ

★拾參籤 寅宮 艮 大吉

自小生在富貴家 眼前万物惣奢華

蒙君賜紫金魚帶 四海声名定可誇

囚人逢赦病即安然 龍門得過名遍皇都

解曰、此卦龍門得過之象、凡事有變大吉也

言、自「幼生」居「富貴家」、衣食无「缺安」心、習業一朝登「科選」、蒙君領「爵賜」祿、声名遍聞于四海、歛誇无窮、此「罪得赦患」病、即愈功名大彰之象也 凡事有變大吉也

此ノ氣ヤ 幼生ヨリ富貴ノ家ニ生レテ 衣服飲食饒足テ 心ヤ一毫モ 世話苦樣無フシテ 一片學問習ヒテ 科場ニ進赴テ 一番二中テ 金榜ニ写記サレテ 官位俸祿叩蒙テ 功名世間ニ頭ハレテ 心広体胖カニシテ 笑誇ヒシテ 家ニ帰ルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 世話苦樣無フシテ 財宝求得テ 凡事意ノ思ル俛ニ遂テ 笑サ誇サシ

テ 喜福承也

★拾肆籤 卯宮 震 「末吉」

宛如仙鶴出焚籠 脱「得焚籠路々通」

南北東西无阻隔 「任君直上九霄宮」

任意无虞路有亨通 随心所欲逍遥如□

解曰、此卦仙鶴離籠之象、凡事先凶后吉兆也

言、時運已開、東西南北行路无障、猶鶴出籠中、飛到山林任意逍遥、凡事先凶後吉也

此ノ氣ヤ 鶴ノ籠中ヨリ出シ「逃ハ」レテ アノ山ハヒ クノ山ハエ 意「二任シテ」 歡遊ノ象也 此ノ氣ニ当

ル人ヤ 前ヤ世話苦様ノ意アリ 今ニ至テハ 吉運氣開テ 悪事ヤ消シテ 好事ノ向ヒテ 四方行路広ク通テ 妨

リ引無シテ 凡事意ノ思ル俛ニ合テ 歡喜スルコトヤ 猶ヲ鶴ノ籠中ヨリ逃去テ 歡遊フカ如クニシテ 喜福承ル

ナリ

★拾伍籤 卯宮 震 凶

行人一口氣難吞 屈有災事勿近親

鳥投林巢无所宿 好尋深处穩安身

若得人怨何時可伸 好言不信守旧待時

解曰、此卦鳥投林巢之象、凡事到底應心也

言、行人因_レ想_二家庭_一、早欲_レ歸_二郷_一、奈被_二風阻_一不得_二歸去_一、恰如_下鳥投_二林中_一无_レ所_レ宿、但待_レ得_二天晴風順_一、則安_レ心歸_二郷也_一、占者得_レ之、鳥投_二林巢_一之象、凡事早凶慢吉ナリ

此ノ氣ヤ 旅ニ行クノ人トヤスガ 家ノ事想テ ハヤク故郷ニ歸ヘラントスレトモ 奈ンガ 風ノ順ナランスニ付
ニ 久留マツテ 歸去ルコト不能ルコトヤ 猶ヲ鳥ノ林中ニ飛テ 巢尋テ宿サント欲スレトモ 急ニ尋ルコト不能
ルカ如シ 然レトモ世話苦様サンコトニ 平日心ヤ安静ニシテ 天氣ノ晴リ 風ノ順ナルヲ得ハ 則チ財宝積載テ
安心シテ故郷ニ歸ル_レ象也 此ノ人ハ 凡事作事ヤ早メニサント思ヒトモ 妨引キノ有テ 成ルコト不能ノ意シナ
レハ 平日心ヤ安静ニシテ 何事モアハテランゴトニ 時運ノ至ルヲ待ハ 則チ凡事意ノ思ヒル俛ニ遂テ 財宝求
テ 漸々喜福承也

★拾陸籤 卯宮 震 吉

愁眉思慮漸開時 啓出雲霄喜日来

宛如糞泥中塊玉 良土一舉出塵埃

得処无失損中有益 小人逆凶君子順吉

解曰、此卦良工举_レ玉之象、凡事所_レ謀「皆吉也」

言、前日命運不_レ雅、損_レ財愁悶、今遇_二貴「人指示_一、愁眉漸開喜氣」来、譬如_下明玉出_二泥中_一一逢_二良工_一琢磨而
生_レ「輝」、占者得_レ之、得処无_レ失、泥」中有_レ益、事虚多実少也

此ノ氣ヤ 無価ノ宝玉ノ 泥中ニ藏「ト」ヲスガ 良工ノ看テ取り出シテ 琢シ磨キシテ 光照ルノ象也 此レ人
ヤ 前ヤ運氣ヤ不雅シテ 世話苦様シテ居ル意アリ ヤスガ今カラヤ 吉運氣開テ 貴人ノ助けニ逢テ 引キ登ケ

ラレテ 前ノ世話苦様ヨルチ 喜福承ケテ 吉祥ノ日々 内外ニ照リ光テ 猶ヲ宝玉ノ泥中ヨリ出テ 良工ノ琢磨クニ逢フテ 光リ出ルカ如クニシテ 光リ照レテ 身榮ヒ 錢金モ豊隆〔ニシテ〕 凡事意ノ思ヒル俛ニ合テ 成就スル〔ナリ 此〕ノ氣ヤ 損スルノ中ニ 益アルノ象ナリ

★拾漆籤 卯宮 震 凶

莫聽閑言說是非 晨昏只好念阿弥

若將妄語為真実 画餅如何止得飢

心中不定枉看經文 恰似画餅食没也輪

解曰、此卦画餅止飢之象、凡事虚多実少也

言、莫聽閑言、說是非、晨昏只好念阿弥、若心中不定、以偽為真、猶画餅止飢、豈可弁別是非哉、占者得之、画餅止飢之象、凡事虚多実少也

此ノ氣ヤ 餅ノ形キ画テ 飢ヲ止ヌルノ象也 此ノ人ヤ 但人々ノ言聽テ信シテ 他ヤ好他ヤ惡ト言フベカラズ 若シ身ノ心中 不決断シテ 人々ノ言聽信セハ 偽者ヤ真トシ 真者ヤ偽トシテ 却テ善惡混雜シテ 口事起テ 災事ノ出ルナリ 猶ヲ餅ノ形キ画テ 飢ヲ止ントスルカ如シ 凡做事謀事ヤ 成就スルコト不能 然レハ心ヤ安靜ニシテ 彼レ此レ不思シテ 孝敬ノ道ヲ尽シテ 神仏ヲ重セハ 自然ニ神仏ノ助ケニ逢テ 何事モ成就シテ 妨引事ヤ無シ 喜福ヲ受ル也

★拾捌籤 卯宮 震 吉

金鳥西墜兔東生 日夜循環古至今

僧道得知無不和 士農工賈各從心

心中無事所作有功 如弓上箭一時當空

解曰、此卦陰長陽消之象、凡事遂_レ意之兆也

言、從_レ古至_レ今、日落_二西山_一、月生_二東海_一、日夜循環不_レ止、人之禍福消長亦然、能知_二仏道篤信踐行_一、則无_二往

不_レ利、而士農工商亦各從_レ意得_レ利、此所_レ為有_レ功、如_二弓上箭一時當_二空_一、凡事遂_レ意之兆也

此ノ氣ヤ 月日ノ落タヒ上タヒノ象也 古ヨリ今マデ 日ヤ上テ西ノ山ニ落テレバ 月ヤ東ノ海メヨリ上テ 日夜

循環シテ不止 人ノ禍福喜怒哀ルコトモ亦タ如此 此レニ当ルハ 凡事旧キ事ヤ投棄テ、新タ事ニ向ヒテ思ヒ

反覆シ言モ 反覆サンコトニ 平日敬誠ノ道ヲ尽シテ上天信重セハ 自然ニ神佛ノ御助ニ逢テ 何事モ意ノ思ル俛

ニ遂テ 凡事做事謀事ヤ成就シテ 勲功立テルコトハ 猶_レ弓ノ上ニ箭ヤ掛ケテ 一時ニ的トニ当ルカ如クニシテ

意遂テ 喜福受ルナリ

★拾玖籤 辰宮 巽 末小吉

急水難頭放船兒 風波作浪欲〔何〕為

若要安然求穩靜 〔等待浪靜過此危〕

急水登船靜処待時 〔若問營謀俛可施〕

解曰、〔此卦船行急灘之象、凡事守_レ旧待_レ時〕

言、船行「危難」之象也、言、灘頭放^{ニワカニ}船^ニ「遭」風波「无術」可^レ施、若要「安然」無^レ恙、只須^ト待^テ波靜風穩、方免^中其危^ト、凡事守^レ旧待^レ時則吉也 此卦船行遭^ニ「危難」之象也

此ノ氣ヤ 危險海メヨリ 船行カサントスルノ象ナリ 此ノ船ヤ 此ノ危險ヨリ急ニ行カセハ 風浪アリテ 渡ルコト不能シテ 遂ニ危災ニ遭フテ 世話苦様ノ意アリ 若シ身ヲ全サントセハ 心ヤ安靜ニシテ 風ノ順ナリ 波ノ靜ナルヲ待ハ 危災ノ憂ヨリ逃ハレテ 安心シテ故郷ニ帰ルノ象ナリ 此レハ 何事モ旧業守テ 「アハ」テホタメチサンコト 時運ノ来ルヲ「待テバ」 災事ヤ消シテ 福事ノ向テ 財「宝求」メテ 凡事意ノ思ヒル俛ニ遂テ 成就スルナリ

★式拾籤 辰宮 巽 吉

当春久雨喜開晴 玉兔金鳥漸々明

旧事消散新事遂 看々一跳過龍門

神仏護持有災無危 想平生志到底盛初

解曰、此卦久雨初晴之象、凡事享通遂^レ意也

言、久雨初晴日月漸輝、正是除^レ旧迎^レ新之時也、凡有^レ事志^ニ于科名^ノ者、可^レ以^レ「以」一跳過龍門、占者得^レ之、則凡事所^レ求、謀无^レ不^レ遂^レ意、大吉也

此ノ氣ヤ 前ヤ久雨フテ 今ヤ天氣晴レテ 月日漸々光照リ出ルノ象也 此レニ当ルハ 前ヤ運弱クシテ 今ヨリ吉運開キ 惡事ヤ消テ 吉祥ノ向テ 凡事做事謀事ヤ 意ノ思ヒルマヽニ遂テ 勲功立テ 善名ノ光頭ルコトヤ猶ヲ月日ノ漸々光照レ出ルカ如ニシテ 身榮ヒ 財宝求得テ 笑ヒ誇ヒスルノ象ナリ

★貳拾壹籤 辰宮 巽 吉

陰陽道合總由天 女嫁男婚豈偶然

但看龍蛇相會合 熊羆入夢喜團圓

謀望從心婚姻孕男 資材進益更利田蚕

解曰、此卦陰陽道合之象、凡事和合大吉也

言、陰陽道合、夫婦和順、熊羆入夢孕男无疑、而又「謀望」從意、增財添田、凡事和合大吉也

此ノ氣ヤ 天地ノ道合テ 夫婦和順ニシテ 熊羆ノ夢ミ見テ 懷胎受ケルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 吉運氣開キ

熊羆ノ吉祥夢中ニ見ハレテ 凡事做事謀ル事 意ノ思ヒル俛ニ遂テ 財宝求得テ 出入スル時モ 妨引ヤ無フシテ

日々幸福受ルナリ 凡事和合ニシテ 大吉ナリ

★貳拾貳籤 巳宮 巽 吉

早時田裏皆枯稿 「謝天甘雨落淋々」

花菓草木皆「潤沢」 「始知一兩值千金」

田蚕倍熟命運相宜 病遇良藥行人便回

解曰、此卦早時逢甘雨之象、凡事難中有救也

言、早時稻苗尽枯、忽逢甘雨淋々、便枯苗青々難起色、而花菓草木亦无潤沢、始知一兩值千金也、凡事

先凶後吉也

此ノ氣ヤ 田裏ノ稻苗ヤスガ 早リノ時ニ当テ 皆枯稿セントスル「時ニ」 忽チニ上天ヨリ甘雨降テ 復夕「前

ノ如」トシテ 枯苗モ青々トシテ 好色ニ「持力ヘテ 凡」草木モ亦青々トシテ盛「ルノ象」也 此ノ時キノ雨ヤ一雨ヲ以テ 千金ノ価ニ当ルナリ 此レニ当リバ 前ヤ運氣不妨タスガ 今カラヤ吉運ノ開テ 惡事ヤ消テ 好事ノ向テ 錢金求メテ 凡做事謀事ヤ 皆意ノ思ル俛ニ遂テ 勲功立テ 成就スルコトナリ 譬ハ病氣掛ル者モ 明医ニ逢テ 良藥服シテ 即痊ヨシ 又旅ニ行クノ人トモ 財宝積載テ 安心シテ故郷ニ帰ルノ象ナリ

★貳拾參籤 巳宮 巽 吉

欲攀仙桂入蟾宮 豈慮天門不放君

忽遇一般音信好 高人自送嶺頭雲

商賈利益行藏有危 病安訟遂俛可施為

解曰、此卦攀仙桂之象、凡事必通貴人之地也

言、人欲攀仙桂入月中、其功未成、日夜不勝憂慮、忽逢仙翁、援手送到嶺頭雲、自此從意所欲得葉、占者得之、則商賈得利、病安訟遂、惟是行藏有危

此ノ氣ヤ 平日心ヤ 功名立ラント欲スレトモ 未夕成ルニ付テ 日夜勉勵シテ 不怠不止シテ 忽チニ仙人ノ助ニ逢テ 官位ニ登テ 俸祿蒙テ 従前 意ノ欲シ望ム所ハ 大ニ遂テ 身榮ヒ 家饒カニシテ 喜福承ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 何事モ 意ノ思ヒル俛ニ遂テ 妨引キヤ無フシテ 吉ナリ

★貳拾肆籤 巳宮 巽 凶

不成倫理不成家 水推痴人似落花

若問君恩須得力 到頭必見事如麻

是非莫說必須仔細 心正理順〔即不傷身〕

解曰、此卦痴人憤憤之象、凡事〔守レ旧待レ時也〕

言、人不_レ成_三五倫道_二、不_レ成_三家道_二、則為_三无_レ〔用之人_二〕、譬如_三愚人溺_二于水中_一、与_三落花_二一般、為_レ事必至_三錯乱_二、但須_レ平日正_レ心順_レ〔理守_レ身待_レ時、則變_レ凶成_レ吉、身榮也〕

此ノ氣ヤ 親子兄弟第一家ノ道チ 能々和断和睦ニ不成ニアレハ 凡做事謀事ヤ不順ニシテ 錯乱リテ 災損事ノ出ル 譬バ船主ノ舟ノ道具ヤ 全借レトモ 船人ノ心不合セバ 船ヤ彼レニ行キ 順ニ不放ルカ如シ 此レニ当ルハ 平〔日心〕ヤ 正真ニシテ 道理ノマヽニ行ツテ 一家皆心合シテ 和断和睦セハ 則チ惡事ヤ消シテ 好事ノ向テ 凡做事謀事ヤ 意ノ思ヒル俛ニ遂テ 身榮ヒ 家内豊隆シテ 喜福受ルナリ

★式拾伍籤 巳宮 〔巽 吉〕

過了憂危事幾重 〔從今以立氷无凶〕

寬心自有寬心計 得遇高人獲大功

訟終有理病得安痊 出入求謀古井逢〔泉〕

解曰、此卦古井逢_レ泉之象、凡事貴人成就也

言、前日多遇_三危憂_二、從_レ今運氣重開、有_レ吉无_レ凶、且求_レ寬_レ心之計、勵_レ精不_レ怠、遂遇_三高人之助_二、大成其功、占者得_レ之、則求_レ謀有_レ成、病人得_レ痊大吉也

此ノ氣ヤ 古井ヤスガ 亦夕依然トシテ 泉ノ水ノ湧出ルノ象也 此レ当ル人〔ヤ今マデ〕ヤ 運氣不好シテ 多

ク危憂ノ事アタスガ 今ヨリ吉運氣開キ 悪事ヤ消シテ 好事ノ向テ 凡做事謀事ヤ 高人ノ助ケニ逢テ 事二意ノ思ヒル俛ニ遂テ 勲功立ルナリ 此ノ氣ヤ タトヒ病人モ即チ痊テ 大吉ナリ

★貳拾陸籤 午宮 離 吉

上下伝来事転虚 天辺授得一封書

書中計我功明遂 直到終時亦是虚

日下心煩求閑不閑 欲望功名守旧身安

解曰、此卦虚名之象、凡事多虚実少、宜守常也

言、才芸勝衆、心中欲立功名、忽有一封書從天辺来、書中許我得功名、誰料終是空語如夢、

欲望功名、必須守旧静心以待運類之来也

此ノ氣ヤ 有名無実ノ象ナリ 身ノ才芸ヤ衆人ヨリ勝サレテ 身ノ心中ヤ 功立ラント欲シテ 日夜「勉」眼シテ

不止不怠 此ニ付テ 忽チニ 天ヨリ觀察シテ 御褒美書キ降シテ 身ノ功名ヤ賜ヒトモ 此レ空語如夢ノ意ナリ

此ノ人ヤ 凡做コト謀コト 功名立ラント欲セハ 心ス旧業ヲ守テ 心安静ニシテ 時運ノ至ルヲ待ツベシ アン

ドンセハ 凡事意ノ思ヒル俛ニ合テ 成就スルナリ

★貳拾柒籤 午宮 離 吉

一謀一用一番思 慮后思前「不敢為」

時至貴人相助力 如「望牆壁好安居」

改旧成新寒花遇春 「従前阻滞今得放心」

解曰、此卦屋好墻壁「之象、凡事平常無險□□」

言、凡所謀求百般思慮未「輕」「慢」、一朝「時至」貴人相助力、「如下望墻壁」好居、是乃改旧成新、寒花遇春、
従前阻滞、今得放心、「凡事穩当无陰」

此ノ気ヤ 寒冬ノ花木ヤスガ 「亦夕」春ノ節ニ逢テ 再花開クノ象ナリ 此ノ人ヤ 凡做事謀事ヤ 一々反覆シ
テ 思慮シテ一事毛苟 且疎略サンゴトニ 善行ヒタル故ニ 貴人ノ見テ 引登ラレテ 此レヨリ 凡事意ノ思ヒ
ルマヽニ合テ 喜福受ルコトハ 「寒冬ノ」花木ノ 春ノ節ニ遇テ 「再」ヒ花開ク如クニシテ 喜ヒ受ルナリ

★式拾捌籤 午宮 離 凶

東辺月上正嬋娟 頃刻雲遮亦時存

或有円時還又欠 更言非者復皆全

浮雲遮月不須疑惑 等待雲収便見明白

解曰、此卦月被雲遮之象、凡事昏迷未実也

言、東山月上、光輝皎潔、頃刻雲起遮月、暗昏无光、等待雲収、便見明白、凡事先難後易之兆也

此ノ気ヤ 月ノ光リ雲ニ遮ハレルノ象ナリ 此レ月ヤ東ノ山ヨリ上カツテ 四方ニ照リ明カツテ 皎潔ヤスガ 今
マ頃刻 雲ノ起テ月光遮ヒテ 暗昏ニ成ル 然レトモ 心中世話苦様スルコト勿レ ヤガテ雲ノ散シ収ルヲ待タハ
亦タ依然トシテ 照リ上カツテ 光リ顯ハレルノ象 此ノ人ヤ 世話苦様サンゴトニ 心ヤ安静ニシテ 時運ノ至
ルヲ待テハ 悪事ヤ消テ 好事ノ向テ 凡事思ヒル思メジト合テ 喜福承也

★式拾玖籤 午宮 離 吉

宝劔出匣耀光明 在匣全然不惹塵

今得貴人携出現 有威有勢衆人欽

宝劔出匣光輝万里 貴人指引無不歛美

解曰、此卦宝劔出匣之象、凡事正有威勢

言、宝劔出匣之象也、言、宝劔久在匣中、全不染塵、今得「貴人」、携出光輝万里、有威有勢、衆人欽仰、占者得之、則大吉也

此ノ氣ヤ 宝劔ノ匣中ヨリ出テ 光リ照ルノ象ナリ 此ノ宝劔ヤ 久ク匣中ニ入置キトモ 小毛塵汚モ不染シテ 光リ照ル 今ヤ貴人ノ見テ 引出タシテ 其ノ宝劔ノ光リヤ 四方ニ照レテ 威勢有テ 人々ノ怪メトシテ 仰見ルノ象ナリ 此レニ当ル人ヤ 貴人ノ助ケニ逢テ 凡事思ルマヽニ遂テ 人々ニ仰見レテ 喜福受ケルナリ

★參拾籤 午宮 離 半吉

觀君切莫向「他求 似鶴飛來暗箭投」

若去採薪蛇在草 「恐遭毒口也憂愁」

閑口合齒他事「莫理 若不生心到頭害亡」

解曰、此卦安身守己之象、凡事須宜「謹防」也

言、安身守己切莫「他求」、不然如鶴飛來、投暗箭遇中「其後害」、又如下行「山」林、採薪、有蛇在草中、遭其毒、但念仏神小、心謹防方可免災危也

此ノ気ヤ 身ノ分守テ 心ヤ安靜ニシテ 強テ彼レ此レ思テ 不可求者ヤ 求メルコト「勿レ」 若シ不可求者 強テ求メント「セバ」 災損事ノ出ル 鶴ノ飛来テ 暗弓矢ニ当ニ 身復ムカ如シ 又山林ニ行キ入テ 薪ヲ採ラントセハ 草中ニ蛇ノ在テ 毒口ニ遭フテ 魂飛驚恐レルノ象 然レハ平日敬誠ノ道ヲ尽クシテ 神仏信念セハ 自ラ神仏ノ御助ケニ逢テ 此ノ災難ヨリ逃ハレルノ象ナリ 此レ人ヤ 每物能々敬ムベシ アンドンセハ 災事ヤ 消テ 福ノ来テ 妨事ヤ無シテ 喜ナリ

★参拾卷籤 未宮 坤 未吉

清閑无憂靜処坐 飽后喫茶困時臥

放下身心不用忙 必定不招災與禍

守旧安然叩問神仙 直待時来事亦偶然

解曰、此卦、守旧安然之象、凡事待時至、則吉也

言、安然無憂、坐居靜処、飽後飲茶、困時便眠放心、不用慌忙、心定不招災禍、此守旧安然之象、

凡事待時之至、則吉也

此ノ気ヤ 凡事旧業守テ 心ヤ安靜ニシテ 時キ待ツノ象ナリ 此レニ当ル「人ヤ」 心ヤ安靜ニシテ ノガミエ
ンナイラン処ルニ居テ 肝ガサガサ 肝タトタト サンゴトニ 何事モ敬メ行テ 神仏ヲ信念シテ 時キノ至ルヲ
待ハ 自ノ神仏ノ御助ケニ逢テ 順ニ道筋尋子求メラシテ 此レカラヤ 凡事モ意ノ思ル俛ニ合テ 喜福ヲ受ケル
ナリ

★参拾貳籤 未宮 坤 吉

前程杳々定无疑 石中蔵玉有誰知

一朝良匠分明剖 始覺安然碧玉期

宝在石中異人少知 直待分明俛可施為

解曰、此卦割石見玉之象、凡事着力成レ功也

言、前程万里成レ功无疑、譬如玉蔵石中、无人見知、一日一有良工、剖分明切磨、始知碧玉之為宝、占者得レ之、凡事着力成レ功也

此ノ氣ヤ 宝玉ノ石中ニ蔵レトモ 他人ノ不知シテ 良工ノ見テ 剖リ出シテ 琢シ磨チ 始メテ光照レテ 宝玉ノ宝タルヲ知テ 求得ルノ象ナリ 此レニ当ハ 功名立テ 財宝求メルノ処ハ 万里ノ路ナレトモ 身ノ勞苦ヤ不
思シテ 日夜心ヲ尽シテ 功名ヲ成シテ 財宝〔求〕得ルコトハ 猶ヲ玉ノ石中ニ蔵レトモ 他人不知シテ 良工
ノ見テ 心ヲ尽シカヲ着 石中ヨリ〔剖〕レ出テ 琢磨テ 始メテ玉ノ宝タルヲ知テ 求得ルカ如シ 此ノ人ヤ
平日做事〔ス〕ル事ヤ 身ノ苦勞ヤ不
思シテ 日夜勉強シテ不怠ンハ 自然ト勲功立テ 財宝求得テ 何事モ意ノ
思ル俛ニ合テ 成就スルナリ

★参拾參籤 未宮 坤 吉

内蔵无価宝和珍 〔得玉何須外界尋〕

不如等 〔待高人識〕 〔寬心猶且更寬〕

内蔵金宝不〔須外尋 遇貴指示不空勞心〕

解曰、此卦内蔵_レ玉外覓_レ之象、凡事「守_レ常吉也」

言、无_レ価宝玉蔵_二在石中_一、何必去_二他方_一尋求、不_レ如_レ等_二「待高人指示_二、自得_レ撈_二出此玉_一、以是占_レ之、只是守_レ常待_レ時、則功名富貴皆得_レ從_レ心、吉也

此ノ氣ヤ 无価ノ宝ヤ 眼前ノ石中ニ蔵在テ 屢々光照ル 何ソ必遠「方_二何_一テ 強ヒテ尋求メルヤ 心安「静」ニシテ 高人ノ指シ知ラスヲ待タハ 則自然ニ 此宝玉尋得ルノ象ナリ 此ノ氣ヤ 心安静ニシテ 常ニ守テ 時ノ至ルヲ待ハ 自ラ高人ノ助ニ逢テ 功名立テ 財宝求得ルコトヤ 意ノ思ル俛ニ遂テ 日々増ス盛ルナリ

★參拾肆籤 未宮 坤 吉

行蔵出入礼義恭 言必忠良信必聡

心事了然且静徹 光明如日正当中

心中无事秋水澄清 不須疑惑事自然真

解曰、此卦紅日当_レ空正照之象、凡事遂_レ意也

言、行蔵出入皆尽_レ礼義、而又所_レ言忠良誠実、少无_レ私欲之累、則心事明白、如_レ紅日当_レ空、光明无_レ窮、占者得_レ之、凡事遂_レ意也

此ノ氣ヤ 紅日天ニ上カッテ 四方ニ照リ 照リ明カナルノ象ナリ 凡ソ出入スル時 皆ナ礼義ノ道ヲ尽シテ 又言所_レ口ノ言モ 忠信誠実ニシテ 一毫モ私欲ノ無キコトヤ 猶_レ日ノ天ニ上ガテ 四方ニ光リ照レルカ如クニシテ 凡事光照テ 塵汚モ無キノ象ナリ 此ノ氣ヤ 凡做事謀事ヤ 一毫モ妨引ヤ無シテ 事ニ意ノ思ル俛ニ遂テ 成就スルナリ

★參拾伍籤 申宮 坤 吉

衣冠重整旧家風 道是無功却有功

掃却当途荆棘刺 三人相議事和同

不用憂疑自有佳期 若問前程異路可疑

解曰、此卦衣冠重整之象、凡事先難後易也

言、人以有^レ功、為^レ無^レ功、以^レ無^レ功、為^レ有^レ功、議〔論不^レ定、中有^{クチハムサテ}夾私相議〕者、猶当路荆棘刺、若掃去^レ之、議論〔公平、則此人重整衣冠、起〕大家之風、凡〔事先難後易也〕

此ノ氣ヤ 風ノ通レバ 草ヤ偃^{ナレ}クノ意口 鼓ノ打テハ 其響ヤ 何方ニモ通ルノ意 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡事何ン事モナリ順テ 時キ待ツヘシ タトヒ心ヤ 平日不安シテ 凡願望事ヤ 人々ノ阻メテ 妨引アツテ 自分ノ思ル俛ニ不成シテ 或ハ怒ル心〔ナリ〕 或ハ悲メ憂ル心アツテ 心勞苦様多キナレトモ 怒ルコト無ク 憂ルコト無ンハ 勞苦ノ尽シテ 安樂至ルノ象ナリ 譬ヒハ 人ヤ虎ノ下ニ坐ル時 高人ノ出テ 弓ヲ以テ 虎ヤ箭シ殺キ 払除ケルカ如ニシテ 惡事ヤ消テ 好事ノ向テ來ルノ意ナリ

★參拾陸籤 〔申宮 坤 末吉〕

眼前病訟不須憂 實地資〔財俛可求〕

恰似猿猴今脱銷 自帰山洞去朱遊

脱除了事且自心寬 待得時來堪尋覓〔路〕

解曰、此卦猿猴脱銷之象、凡事先凶後吉也

言、当時雖有「病災官累」、不須「憂疑」、病逢「明医」、科人得「赦」、将来資財亦俛可「求得」、恰似「猿猴脱」銷自歸「山洞」、任「意逍遙」、凡事前凶後「吉也」

此ノ氣ヤ 猿猴ノ籠中ヨリ逃ハレテ 歡喜シテ躍遊フノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 前世話苦様ノ意アリ 今マヨリ吉運氣開キテ 悪事ヤ消テ 好事来テ 凡做事謀事ヤ 意ノ思ル俛ニ遂テ 財宝求得テ 喜福受ルコトハ 猿猴ノ籠中ヨリ逃ハレテ 山林ニ歸ヒテ 歡喜シテ 躍リ遊フカ如キノ象ナリ

★參拾漆籤 申宮 坤 半吉

欲待身安運泰時 風中灯燭不相宜

争如収拾深堂坐 庶免光揺静処期

静処安身待運泰時 動惹非福静无疑□

解曰、此卦風揺「灯燭」之象、凡事守「常則吉也」

言、凡所「謀求」有「阻无」亨、猶「風中之灯燭自不」相宜、若居「深堂静処」、自免「風揺」灯光「之危」、凡事守「常則吉也」

此ノ氣ヤ 心ヤ彼此レ思フテ アンサラハ イチヤガヤ カンサラハ イチヤガヤ シテ思テ 凡做事謀事一ツニカ子不居シテ 心ノ不安コトヤ 猶ヲ風ノ前ニ 灯燭ツケテ 風ニ揺動サレル如ニシテ 心ヤ不安シテ反覆スルノ象ナリ 此ノ氣ヤ 平日安静ニシテ 身ノ分守テ 彼此レ不思シテ 一ツニカ子居テセハ 凡事思俛ニ合テ 風ニ揺動サレノ憂ヨリ免ルノ象ナリ

★參拾捌籤 申宮 坤 半吉

月照天書靜処期 刹那雲霧又昏迷

寬心守待浮雲散 此時更改好施為

家道憂惱人口有災 祈福保慶猶恐破財

解曰、此卦雲霧遮_レ月之象、「凡事未_レ遂當_レ守_レ常也」

言、天上月明如_レ昼、忽然雲霧並_レ起、月光昏明、若待_レ得_レ雲收霧_レ不明_レ、色仍_レ旧重光也、人之禍「福往來亦如_レ斯、須_レ安_レ心守_レ常、待_レ運泰時、則吉也」

此ノ氣ヤ 雲霧ノ月ノ光リ遮ルノ象也 月ノ天ニ上テ 光照ルコト 昼ノ如ニシテ 皎潔アキカヤスガ 忽然トシテ 雲霧ノ起テ 月ノ光遮テ 昏迷ニ成ル意 然レトモ 心ヤ世話苦様スルコト勿レ ヤガテ雲霧ノ散シ收ルヲ待ハ 亦夕依然トシテ 光照ルノ象ナリ 人ノ禍福衰盛ナルコトモ 亦夕如此 然レバ心安靜ニシテ 身ノ分守テ 時ノ至ルヲ待ハ 則チ惡事ヤ消テ 好事ノ向テ 吉運氣ノ開コトヤ 雲霧ノ散シテ 月ノ光照ルガ如ニシテ 凡事意ノ思ル俛ニ「合テ」 喜福ヲ受ル也

★參拾玖籤 酉宮 [兌 凶]

天辺消息心難思 切莫「牽星望強雖」

若把石頭磨作鏡 曾知枉費已工夫

千般用計枉費工夫 不如守旧着甚來由

解曰、此卦守_レ常安靜之象、凡事守_レ己則吉也

言、天道消息、難以測度、雖有謀望、不可強求、猶把石磨作鏡空費工夫、凡事身安守常則吉也
此ノ氣ヤ 凡事常守テ 心ヤ安靜ニスルノ象也 天道ノ消息ハ 人ノ測リ知リ難シ タトヒ謀リ望ノ事ト有レトモ
強テ不可求 若シ強テ求トセハ 心勞シテ益無シコトヤ 猶ヲ石シ磨キ鏡作ラントシテ 空ク心勞シテ 益キ無力
如ノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 身ノ分安シ 常守テ 時運ノ至ルヲ待ハ 凡事做コト謀事ヤ 意ノ思ル俛ニ合テ
成就スルナリ

★肆拾籤 酉宮 兌 未ト吉

紅輪西墜兔東升 陰長陽消百事亨

若是女人宜望用 增添財祿称其心

陰利女人不宜男子 若是求謀先凶後吉

解曰、此卦陰長陽消之象、凡事先難后易也

言、日西墜、月東生、是陰長陽消之象也、若是女人如得意増財、百事皆亨、拋此占之、有利女人、不宜男子、凡事先凶後吉也

此ノ氣ヤ 日ヤ西ノ山ニ落テレハ 月ヤ東ノ海メヨリ生シテ 光照ルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 女ナラハ 吉
運ノ開テ 凡做事謀事ヤ 意ノ思ル俛ニ合テ 財宝求得テ 日々繁昌ナリ 若シ男ナラハ 心ヤ安靜ニシテ 敬メ
誠トノ道子尽シテ 身ノ分守テ 能々敬ムベシ アンドンセハ 妨引無フシテ 吉福ヒ受ルナリ

★肆拾卷籤 西宮 兌 末吉

無限好言君記取 却為認賊將作子

莫貪眼下有些舌 更慮他年「前樣苦」

只這一着君子莫錯 牢把「心腸不生寂」

解曰、此卦認「賊作子之象、凡事認假作「不明」

言、人之所「言固」「不「可「不「弁「別是非、不「然、為「言所「昏遂有認「不明」」又莫「貪「眼下甘甜、若有「「求後
來、却与「前苦「無「異、人能銘「記語「〈不明〉」切莫「認「假作「真、又莫「貪「此財、却受災「苦、可「不慎哉」

此ノ氣ヤ 人ノ言ヤ 是非弁別シハアル不可 不然シハ 是非混雜シテ 却テ假者ヤ真トス 然レハ 目前ノ甘言
ヤ 信スルコト勿レ 若シ甘言聞信セハ 後來却テ憂悔ムコト多シ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 人々ノ言ヤ 是非弁別シ
テ 善言ヤ聞信シテ 「甘言ヤ」不聞入 又ヤ何事モ 目前ノ「甘言」ヤ不省シテ 大ナル事省察「〈不明〉」チ
事々成就シテ 苦メ悔ムノ憂ヒ無キナリ

★肆拾式籤 西宮 兌 吉

皇君聖后総為恩 復待祈禳無損増

一切有情皆受用 人間天上得期亨

天垂恩沢始終莫忘 晨昏礼念可宜焼香

解曰、此卦天垂「恩沢」之象、凡事成就大吉也

言、上天恩沢如「終莫忘、晨昏焼「香向「天拝禱、一切有「情之事、皆敬「行之、則人心与「天心」相合、无「往不「亨、

占者得_レ之、凡事成就大吉也

此ノ氣ヤ 上天ヨリヤ 大サ高サ生ラス時ハ 上天ノ御恩沢ヤ 繼キ登ケテ 始メ終リ不忘ンコトニ 晨夕香焼ケテ 上天ニ拜禱テ 凡ソ做事謀事ヤ 川ノ水サバクカ如ニシテ 誠正ニシテ 敬メ行ハ、 則己レガ心ヤ 上天ノ御心口ト相合ヒテ 何方ニ行テモ 妨引キヤ無フシテ 喜福受ルノ象ナリ 此ノ人ヤ 敬メ誠ノ道ヲ尽チ 上天敬重セハ 自ラ上天ヨリ 福徳賜ハレテ 凡事意ノ思ル俛ニ合テ 喜福受ルナリ

★肆拾參籤 戊宮 乾 吉

天地交通万物全 自榮自養自然錦

森羅万象皆精彩 事々如心謝聖賢

天生万物謀望皆通 福徳相助瑞氣勿々

解曰、此卦天地交泰之象、凡事大吉无_レ危也

言、人物皆受_三天地氣_一、以生_三其氣_一、不順難_三以生長_一、今乃天地交通万物各遂_三其生_一、是謀望如_レ心、福徳駢臻之兆也、凡事大吉〔无_レ凶也〕

此ノ氣ヤ 天地ノ氣 順ニ交通シテ 万物全ク生テ 日々繁昌ナルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 吉運氣開テ 悪事ヤ消シテ 好事ノ向ヒテ 凡事做事謀事ヤ 意ノ思ヒル俛ニ合テ 福徳駢臻テ 日々繁昌ナルコトヤ 猶ヲ万物ノ天地ノ氣得テ 全ク生スルカ如キノ カタドリナリ

★肆拾肆籤 戊宮 乾 吉

碁逢「敵手着便宜 黑白盤中未□□」

皆因一着知「勝敗 須教自有好□□」

欲求心事恰如困碁 到底「勝敗宜用心机」

解曰、此卦碁逢敵手之象、凡事須用机関則吉

言、碁逢敵手勝負未決、只因着知其勝敗、宜用机下手、少无「輕慢」、是人所謀求恰如困碁、凡事応變用机則吉也

此ノ氣ヤ 碁ノ敵ノ手ニ逢フテ 碁打ツテ 勝負分カサントス「レトモ」 未ダ勝負ヤ不分 只夕勝敗ヤ 一手ニ係ル 若シ一手モ 打誤マレハ負ケル 然レハ 能々思タヒ 考タヒシテ 少モ苟且疎略ニサンゴトニ 敬シテ手着ケルベシ アンドンセハ カキテ勲功立ルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡事做事謀事ヤ 苟且疎略ニサンゴトニ敬メ行ハド 何事モ意ノ思ヒルマヽニ合ナツテ 成就スルナリ

★肆拾伍籤 戊宮 乾 吉

溫柔自古勝剛強 積善于門大吉昌

若是此人占此卦 宛如止渴遇瓊漿

天地有感応驗非常 仏心護祐得之莫忘

解曰、此卦積善溫柔之象、凡事貴人和合也

言、自「古柔勝于剛」常行「陰德」、与「人交以和睦」、善積于家、則天必報之以福、遇難有救、臨災无危、

宛如「夏日口渴得瓊漿」、凡事和合大吉也

此ノ氣ヤ 陰德行テ 上天ヨリ福德報ヒ降スノ象ナリ 此ノ人ヤ 常々陰徳ノ道チ行ナツテ 人ト和睦ニ交テ 好心善行ヒサル故ニ 上天ヨリ感心シテ 福德報賜ヒテ タトヒ難ニ遇フテ 救助ケラレ 災ニ逢フテモ 危キ無フシテ 凡事意ノ思ヒル俛ニ遂テ 喜福受ルコトヤ 猶ヲ夏日口渴ケル瓊ノ水飲ンテ 歛喜スルカ如ニシテ 日々繁昌スルナリ

★肆拾陸籤 戌宮 乾 凶

勸君奈守旧生涯 把定心腸莫信邪

真待有人輕着力 枯枝老樹再生花

守旧守旧事自成就 動則「多災靜則無咎」

解曰、此卦枯木生花「之象、凡事宜再円成也」

言、平生守「旧營」生把「定心腸」、莫「信邪言」、直待「有人着」力、則事皆成就、譬如「枯樹逢」「春再生」花、

凡事安然守「常則有」吉」

此ノ氣ヤ 枯木ノ春ニ逢フテ 再ヒ花開クノ象ナリ 此ノ人ヤ 前ヤ運氣不好シタスガ 今カラヤ吉運氣開キ 凡事平日心ルヤ 安靜ニシテ 旧業ヲ守 人ノ何事言フトモ 聞キ立テランゴトニシテ 時節ヲ待ハ 自ラ高人ノ助ケ逢テ 凡事做事謀事ヤ 意ノ思ル俛ニ合テ 皆成就スルコトヤ 猶枯木ノ春ニ逢テ 再ヒ花開クカ如クニ 喜福「受ナリ」

★肆拾漆籤 亥宮 乾 吉

錦上添花色愈鮮 運來祿馬喜双全

時人莫道功名晚 一舉登科四海伝

守旧変新護有双親 遂平生志尽皆是命

解曰、此卦錦上添花之象、凡事大吉大利也

言、運至時來、高登科第、得祿揚名、譬如錦上添花、當此時、誰道功名之晚乎、占者得之、凡事大吉利也

此ノ氣ヤ 錦上ニ花添ルノ象也 是レ時運ノ開キ 上天ヨリ顧ミ 蜜シテ御褒美賜ハレテ 財宝求メ得テ 功名世間ニ顯レルコト 猶ヲ錦ノ上ニ花添ヒテ 光照レルカ如クニシテ 人々ノウン タサアガメルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 好運氣開キ 吉祥ノ向テ 凡作事謀事ヤ 意ノ思ヒル俛ニ遂テ 財宝求メ得テ 喜福重々ニ受ルナリ

★肆拾捌籤 亥宮 乾 小吉

鷓鴣秋來化作鵬 好遊快樂喜飛騰

翱翔万里雲霄去 余外諸禽総不能

鵬化為鷓鴣余禽不能 桂香一節福祿自然

解曰、此卦此鷓鴣與變之象、凡事有變動也

言、秋來、鯤魚（鷓鴣）化作朋鳥（鵬）、得意快活、飛騰万里雲霄、余鳥不能如此飛翔、譬之土人、一朝高擢頭位、得祿揚名、為国人所「胆仰」、非是象人所企及也、占者得之、則福祿自然大吉也

此ノ氣ヤ 時節ノ来テ 小鳥ヨリ變化シテ鳳ノ鳥ト作ツテ 意得テ 歎喜シテ 四方ニ飛ヒ騰テ 余リノ諸鳥 此ノ如クニ 飛騰カルコト不能シテ 羨見ノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 吉運氣開テ 吉祥ノ向テ 福祿求得テ 小サヨリ大サニ成テ 凡事做事謀事ヤ 意ノ思ヒル俛ニ遂テ 功名顕リ照レテ 衆人ノ仰胆ルノ意ナリ

★肆拾玖籤 亥宮 乾 [吉]

天寒地凍水成氷 [何須貪苦取慳名]

只好守己靜 [虛坐 待時興變自然□]

水結成冰冰消成水 若是營 [謀到底如是]

解曰、此卦水結成氷之象、凡事不用枉求也

言、当日ハ運氣涸塞、譬如秋去冬来、天地甚寒、水結成氷、何必貪苦求所望謠哉、只須安居守己、待時運来身得、營謀有成、抛此占之、運至時来、水得為氷、禍化成福、不必強求也

此ノ氣ヤ 川水ノ凍レテ氷ト成リ 塞カツテ不通ノ象也 凡做事謀事ヤ 意ノ思ヒル俛ニ不合シテ 心勞苦様シテ胸中シテ 思ヒノ塞妨ルコトヤ 極寒ノ川水ノ凍レテ 氷ト成リ 塞テ不通ノ意ナレトモ 世話苦様スルコト勿レヤガテ吉運氣ノ来テ 凡做事願事ヤ 意ノ思ヒルマヽニ 通ルコトハ 猶ヲ春節ノ来テ 凍水ノヤハラキ湧出ルカ如ニシテ 財宝モ湧出ルヤレハ 心安靜ニシテ 身守テ 時節ヲ待ハ 湧出ル如 歎喜ノ福受ルナリ

★伍拾籤 亥宮 乾 吉

五湖四海任君行 高掛帆蓬白在撐

若得順風隨即至 滿船寶貝喜層々

自在優遊不須着力 財祿重々無不歡美

解曰、此卦順風、風撐船之象、凡事皆順大吉也

言、行船掛帆、雖五湖四海之広、惟任君行東得順風之便、載寶歸郷、占者得之、則祿重々喜氣層々、凡事從意大吉也

此ノ氣ヤ 好順風ニ船子行カスノ象也 今マ此ノ船ヤ 帆上ケテ 大海ノ広キニ行カストモ 浪モ静カ 風モ順風ニシテ 惟夕己レカ意ノ思ル俛ニ行カシテ 世話苦様無フシテ 錢金賺テ 財宝積載シテ 歡喜シテ 安心シテ 故郷ニ歸ヒルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡做事謀事ヤ 意ノ思ル俛ニ遂 財宝重々得テ 喜氣日々生シテ 大吉ナリ

★伍拾壹籤 子宮 乾 吉

夏有初夕日最長 人々愁熱悶非常

天地也解和人意 薰風払々〔自然涼〕

進用莫疑自有佳期 營謀用度〔不願妄為〕

解曰、此卦人々愁〔熱之象、凡事随心從意也〕

言、夏日〔最長、更兼暑氣甚盛、人々愁熱坐〔不明〕〕、幸天地也察人意、吹起〔薰風、使人皆得涼氣〕〔不明〕樂、占者得之、進用无疑、自有貴〔人相助也〕

此ノ氣ヤ 平日心勞様シテ 居ル中ヲ千八千ニ 幸ニ上天ヨリ 心持キノ好キナルヲ察見テ 福德隆シ賜ヒテ 前

ノ心勞苦様ヨリ 免カラシメルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 平日敬誠ノ道尽シテ 世話苦様サンコトニ 心ヤ安
静ニシテ 時節ノ至ルヲ待タハ 自貴人ノ助ケニ逢テ 引キ登ケラレテ 立身シテ 喜福受ルナリ

★伍拾貳籤 子宮 坎 凶

水中捉月費工夫 費尽工夫却又无

莫信閑言并乱語 枉勞心力強身孤

言語難思費用勞心 宅戸憂惱待遇貴人

解曰、此卦貪求費_レ力之象、凡事勞_レ心費_レ力也

言、凡事莫_レ信_二他人閑言乱語_一、費_レ力強求_レ、譬如_二水中撈_レ月徒費_二工夫_一、一般占者得_レ之、凡事多_レ虚少_レ実也

此ノ氣ヤ 水中月ノ影キヲ取ラントシテ 徒ラニ心勞スルノ象ナリ 凡做事謀事ヤ 己レカ心ニ在リ 人々偽言狂

言聞キ 信シテ 徒ラニ心勞シテ 強テ食リ求メルコト勿レ 若シ人々ノ偽言狂言聞キ 信シテ 強テ食リ求メン

トセハ 徒ニ心勞シテ 益キ無キノ象ナリ 此ノ人ヤ 譬バ何事言フトモ 聞キ立テランコトニ 身敬メ守レハ

凡做事謀事ヤ 自然二意ノ思ル俛ニ合テ 成就スルナリ

★伍拾參籤 子宮 坎 吉

失意翻成得意時 龍吟虎嘯兩相宣

賁天自有通霄路 許我功名再有期

教去即去教住即住 自有亨通到頭必利

解曰、此卦龍吟虎嘯之象、凡事順レ意有レ望也

言、龍吟虎嘯、相合不レ離、今功名雖レ失レ意、却有得レ意時、況青天自有通レ霄之路、豈不レ許功名再有、〔期平、是進退自〕亨、事順レ意有レ望也

此ノ氣ヤ 龍ノ吟セハ 虎モ嘯キテ 相ヒ叶ヒ合テ 不離ルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 譬ハ 今マ身ノ功名ノ意口失レトモ 亦タ依然トシテ 勲功立テ、意得ルノ時キ有ル時ハ 世話苦様サンゴトニ 身ノ分守テ 心ヤ安静ニシテ 時運ノ来ルヲ待ハ 自ラ高人ノ助ケニ逢テ 立身ノ路ヲ開キ 亦夕旧キニ依テ 勲功立テ 凡做事謀事ヤ 意ノ思ル俛ニ遂テ 財宝求メテ 出入スル時モ 妨引キ無フシテ 喜福受ルナリ

★伍拾肆籤 〔子宮 坎 凶〕

夢中得宝醒来〔无 自謂南山只是口〕

若問婚姻并問病 別尋〔条路為相扶〕

物在水中形影長短 皆由分定〔必用商量〕

解曰、此卦夢中得レ宝之象、凡事枉費レ勞心力也

言、夢中得レ宝、醒来是虚、自往南山、鋤地来レ之、亦不レ可レ得、若問婚姻、又問レ病、必須別尋条路、方遇貴人相扶、今无貴人、是又空也、占者得レ之、凡事枉費レ心力也

此ノ氣ヤ 夢中宝得ルト夢ミ見テ ウゾテサゴレテ見レバ 是レ虚キニシテ 実ツ無シ 此レヨリ方々ニ行ヒテ 地鑿ツテ 此ノ宝求メラント欲スレトモ 亦得ル不可ルノ象ナリ 此ノ氣ヤ 凡事空ク心勞シテ 実ニ得ルコト無シ 然レハ 凡做事謀事ヤ 別ニ千段方ハリ作セハ 自ラ高人ノ助ニ逢テ 財宝求メ得テ 思ヒル思ジト合ナツテ

喜福受ルナリ

★伍拾伍籤 丑宮 艮 吉

父賢伝子々伝孫 衣食豊隆只靠天

堂上椿萱人快樂 飢喰渴飲用時眠

接竹引泉流伝不絶 君子謀望无不懼悦

解曰、此卦接竹飲水之象、凡事謀望大吉也

言、祖父賢哲積貯財物、曾无徒費、伝至子孫、衣食豊隆、且両親在、隨其所欲、飲食饒供、曾无飢渴之憂、隨時高枕臥床、快樂无窮、此因但父行善、故天降之、以福也、如接竹引泉流伝不絶、占者得之、謀望順意、喜氣滿門、凡事大吉也

此ノ氣ヤ 竹林ノ竹ケシテヒテ 泉水湧キ出テ 不絶ノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 平日孝敬メノ道尽クシテ 祖父孝情好ク尽クチャル故ニ 上天ヨリ福德賜ヒテ 凡做事謀事 意ノ思ヒル俣ニ遂テ 代々繁昌スルコトヤ 猶ヲ泉水ノ湧出テ 流リ伝ヒテ 不絶ルカ如クニシテ 喜ノ氣内外ニ満テ照レテ 日々喜福受ナリ

★伍拾陸籤 丑宮 艮 末小吉

澗小石溪流水響 [風清月白貴人忙]

路須借問何 [方去] [管取林中花草]

營謀用事 [勞心費力] [守旧待時凡事]

解曰、此卦行船小澗之象、凡事「有貴人」也。

言、小澗流水其響不_レ息、雖有「風清月明」、路窄「流急難_二以輒涉_一」、正在「心乱思塞之際」、幸逢「仙神教示」、聊得_レ所活、占者得_レ之、營謀用事、勞_レ心費_レ力、只須守_レ旧待_レ時、自有「貴人」扶_レ援也之。

此ノ気ヤ 山川ヨリ船子行カスノ象ナリ 山川ヨリ船行ソスカ 風モ順ニ吹キ 月モ照リ上カツテ居スガ 此ノ川ヤ道モ窄_カク 流リモ急ニシテ 苟且ニシテ 涉リ難シ 強テ渡リ過ラントセハ 却ヒテ妨引キノ憂ヒテ 心中世話苦様スルノ時 幸ニ神仏ノ助ケニ逢テ 順路筋キ尋子テ 此ノ危災ヨリ逃ハレテ 壽命モ全フシテ 喜福受ケルノ象ナリ 此ノ人ヤ 凡做事謀事ヤ 心勞苦様多キナレトモ 只夕平日敬メ誠トノ道チ尽ケ 旧業守テ 時運ノ来ルヲ待ハ 自ラ貴人ノ助ケニ逢テ 凡做事謀事ヤ 意ノ思ヒル俛ニ遂テ 喜福ヲ受ルナリ

★伍拾漆籤 丑宮 良 吉

說是說非風過耳 好衣好祿自当中

君莫記取当年事 汝意還与我意同

所作謀望皆大歡喜 從公用力如子逢娘

解曰、此卦孫兒見_レ母之象、凡事貴人則吉也。

言、聞_レ人是非、從_レ公裁斷、勿_レ論_レ既往之事、只見_レ人意与_レ我意_二同否_一、人与_レ我同意、則公也、譬如_レ孫兒見_レ母、也子相見自生_レ喜氣、占者得_レ之、凡事謀求全成、歡喜无_レ窮大吉也。

此ノ気ヤ 父子相見テ 親子歡喜スルノ象ナリ 人ノ善惡ヲ聞キ 分カスニハ 公道ニ随テ 善惡ヤ裁斷スベシ 既往ノ事ヤ 論スルコト勿レトモ 議味事 論諫事サバ 公道ニシテ止、言ハ、聞人モ歡喜シテ 怨メル心無フ

シテ 和断和睦ナルコト 猶ヲ孫尼ノ母ヲ見テ 親子相ヒ歡喜スルカ如キノ意 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡佐事謀事ヤ
公正和睦ニシテ 人々ト置キ 相談シテ行ハズ 則チ事々全ク成テ 出入スル時モ 妨引キ無フシテ 喜福受ルナ
リ

★伍拾捌籤 丑宮 良 凶

真言説語君須記 莫在他郷求別芸

切須守己旧生涯 除是其余〔都不是〕

得住且住可取旧路 只可守〔旧莫宜別事〕

解曰、此卦守レ常〔待レ時之象、凡事守レ旧大吉也〕

言、凡求レ謀〔者聞レ人真言、牢記于心、莫他方妄〔不明〕〕須守己旧業、待レ時〔運至〕、除レ是之別、无良謀
〔不明〕之象、凡事守レ旧大吉也

此ノ氣ヤ 心ヤ安靜ニシテ 常守テ 時運ノ至ルヲ待ツノ象ナリ 此ノ人ヤ 凡作事謀事ヤ 善人ノ言ハ聞カハ
固ク守テ 心ニ記シテ 此ノ通ヒニ行フベシ 惟タ他方ニ行人々ノ言ハ 聞信シテ肝アマシシテ 彼此思フテ 徒
ニ別ノ芸能求メルコト勿レ 然レハ平日心ヤ安靜ニシテ 旧業守テ 肝アマジサンゴトニ 何事モ忍テ 時運ノ至
ルヲ待タハ 凡事思ヒル思メジト合テ 成就スルナリ

★伍拾玖籤 寅宮 良 凶

直上重楼去藏身 四围荆棘遠為林

天高君命長和短 得義翻成失義人

如醉飲酒可宜守旧 直待時来天災无咎

解曰、此卦守_レ旧随_レ時之象、凡事待_レ時則吉也

言、人不能_レ无_レ憂、或病或災、又向_二他論_一事、成_レ義不_レ義、自_二小事_一及_二大事_一、但人命在_レ天、守_レ旧待_レ時、雖_レ有_二病災_一、亦得_レ全_レ身、雖_レ欲_二上_二高樓_一隱_レ身、然不_レ可_二尽免_一、宛如_二荆棘四圍_一作_レ林无_二路可_レ避、抛_レ此占之、凡事待_レ時則吉也

此ノ氣ヤ 凡ソ人ヤ 平日 世話苦様ノ憂ヒ無キコト不能シテ 或ハ病氣、或ハ災ヒアルハ 皆ナ天命運數アツテ 逃ハレルベキコト無シ 然レハ 凡作事謀事ヤ 心ヤ安靜ニシテ 旧業守テ 時運ノ至ルヲ待ハ 自ラ上天ヨリ 惡事ヤ推シ払ヒテ 福德賜ヒテ 意ノ思ヒル俛ニ合テ 譬トヒ病災ヒノ憂ヒアレトモ 妨引キ無フシテ 身全スル 事ヲ得ル 不然ンハ 高樓ニ登ツテ 身ヲ隱シテ 逃ハレントスレトモ 免レルベカラサルカ如キノ象ナリ

★陸拾籤 寅宮 艮 小吉

抱薪救火々増然 燒編三千及大千

若問榮華并出入 不如收拾莫勞心

有千般計一日相錯 不如莫動自用防覺

解曰、此卦抱_レ薪救_レ火之象、凡事「亦用_二堤防_一也」

言、人雖_二千船營謀_一、一日有_レ錯則所_レ謀失_レ「望_二災難忽起_一、自易至_二危_一、譬如_二抱_レ薪救_レ火_一、々勢益燃、遂將_二一家財物_一「_レ尽致_二燒失_一、只須_二恐_レ慎守_レ身、莫_二空勞_レ心、_レ抛_レ此占_レ之、凡事可_レ用_二堤防_一也」

此ノ氣ヤ 薪ヲ以テ火救ハントシテ 火勢益々燃ヒ上ガルノ象也 人千日謀リ尽クシテ 勲功立テレトモ 一日モ 錯マレルコト有レハ 前ヒノ勲功棄レテ 忽チニ災難起テ 小事ヨリ大事ニ及ハントス 猶ヲ火ノ燃ヒル時 薪ヲ以テ火ヒ救ハントセハ 火ノ勢益々燃ヒ上カツテ 却ヒテ一家ノ財物 尽ク焼失フカ如キノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 平日能々慎恐レテ 身ノ分守テ 神仏敬メ重ンセハ 自ラ神仏ノ御助ケニ逢テ 悪事ヤ消シテ 好事ノ向テ 危災ヨリ免レテ 喜福受ルナリ

★陸拾老籤 寅宮 [良 半吉]

日上吟詩月下歌 逢場「作戲咲呵々」

相逢會遇難藏避 喝采斉「唱連哩囉」

佳人居屋吟唱詩曲 一片歎心命由禍福

解曰、此卦守レ旧待レ時之象、凡事等待レ時則吉

言、女人日夜唱詩歌、戲笑呵々、人々欲相會、難以循避、遂及災禍、被人欺笑、此前喜後憂之兆、凡事守レ旧待レ時則吉也

此ノ氣ヤ 平日戲遊シテ 日夜唱歌ヒテ 作事怠惰シテ 人々相雜マツテ 遂ニ危災ニ逢フテ 却ヒテ人トニ欺キ 笑ハレル 此レ前ヤ喜ヒトモ 後トヤ憂ヒルノ兆ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 平日遊惰サンゴトニ 旧業守テ 晨夕 勉勵シテ 時運ノ至ルヲ待ハ 凡事意ノ思ヒル俟ニ合テ 妨引ヤ無キノ意ナリ

★陸拾貳籤 寅宮 艮 大吉

晨昏全賴仏扶持 須是逢危且丕危

若得貴人相引処 那時財食亦相隨

平々穩々四方名顯 改旧從新亦无凶險

解曰、此卦平穩守レ旧之象、凡事平穩大吉也

言、晨昏全賴 觀音扶持、逢レ危丕危、若又得 貴人相引、則福祿豐隆、四海名顯、占者得レ之、則平穩守レ旧之象、凡事平穩大吉也

此ノ氣ヤ 平日晨夕香焼ケテ 神元祖ノ敬メ重シテ御拜ラル 故ニ神元祖ノ兼子廻キ 譬トヒ危災ニ逢フレトモ 救ヒ助ケテ 不危ルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 平日敬メ誠トノ道ヲ尽クシテ 神元祖信重ンセハ 神元祖ノ御 助ケニ逢テ 福祿得テ 家内豐隆ニシテ 凡做事謀事ヤ 意ノ思ヒルマヽニ合テ 勲ノ名顯リ照レテ 吉ナリ

★陸拾參籤 卯宮 震 凶

昔時行船失了針 今朝「依旧海中尋」

若然尋得原針在 也「費工夫也費」

福是祿基「祿是福種 說得分明功」

解曰、此卦海中「尋」針之象、凡事勞「心」(不明)

言、前日行レ船失レ針、今欲レ求レ針、在「海中」、「遍尋雖」尋而(不の字脱力)得レ之、亦費「工夫」更費「心力」、占者得レ之、凡事「勞」心費「力也」

此ノ氣ヤ 海上ヨリ船行カスノ時キ 針失フツテ 尋求メルノ象ナリ 前日船子行カス時 針失テ 今マ此ノ針尋求メント欲シテ 海中ニ遍ク尋レトモ 此ノ針ヤ尋出スコトヤナラン 日夜苦様シテ居ル時キ 幸ニ上天御助ケニ逢テ 此ノ針尋求テ 順ニ路筋キ尋テ 港口取テ 意ノ思ル俛ニ合テ 歎喜スルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 心勞苦様多シ 然レハ 平日孝敬ノ道子尽シテ 上天敬メ重ルハ 自ラ上天ノ御助ケニ逢テ タトヒ危災ニ当テム 救助ニ逢テ 妨引ナシテ 喜ノ意ナリ

★陸拾肆籤 卯宮 震 凶

遊魚却任碧波池 撞遭羅網四辺罍

思量无計翻身出 今到泉関惹是非

屋下安身禍從天来 早覺先防免遭其災

解曰、此卦魚遭羅網之象、凡事亦宜堤防也

言、池魚随碧波戲遊、漁人四方張網、欲捕取之、其魚无奈之何也、要出罍逃去之時、遂入網中而被捕取、凡人平日遊戲不敬、則遭如此之災難、占者得之、凡事宜加慎堤防也

此ノ氣ヤ 譬ヒハ池ノ魚ヤスガ 波ニ随テ戲リ遊フ時 漁人四方ニ網ミ張ツテ 此ノ魚ヲ捕取ラント欲シ 此ノ魚罍出テ 逃ハリ去ラントスルノ時キ 遂ニ網中ニ入テ 捕取ラレルノ象ナリ 此ノ人ヤ 平日遊戲レテ不敬シハ 則チ此ノ如キノ災難ニ逢フル 然レハ敬誠ノ道子尽シテ 神元祖信重セハ 神元祖ノ御助ケニ逢フテ 惡事ヤ消シテ 好事向テ 妨引キ無フシテ 喜福受ル也

★陸拾伍籤 卯宮 震 末吉

眼前歎喜未為歎 亦不危時亦不安

割肉成瘡為甚事 不如守旧待時寬

知止則止知寬則寬 割自身肉〔痛疾一般〕

解曰、此卦割肉成瘡之象、凡事〔只宜守旧也〕

言、眼前之歎未可為歎、在不〔危時亦不可為安、只知止則止、知寬則寬〕待時、何徒割〔肉成瘡、而痛其身〕哉、凡事不必強求不〔不明〕

此ノ氣ヤ 身ノ肉割キテ 瘡サ成スノ象也 目ノ前ノ歎ヒハ歎ヒトスベカラス 譬トヒ不危ルノ時キモ 亦夕心ウツヨルキ 安シテヤスマン 凡ソ佐事謀事ヤ 能々敬ンテ 旧業守テ 時節見テ行フベシ 若シ強テ求メントシテ 忽ク事ト行ハ、却テ災難損亡ノ憂ヒアリ 猶ヲ身ノ肉割キテ 瘡サ成シテ 身痛ムカ如シ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 心ヤ安靜ニシテ 常守テ時節ノ到ルヲ待ハ 凡ソ事意ノ思ヒル俛ニ合テ 妨引キナシ

★陸拾陸籤 卯宮 〔震 凶〕

路險馬羸人行急 失群軍〔卒困相当〕

灘高風浪船棹破 日暮花殘天降〔霜〕

守旧守旧安靜无咎 不用求謀自在優遊

解曰、此卦船破下灘之象、凡事險阻堤防也

言、軍卒戰破失群逃走、路險馬羸難〔以急走〕、追兵漸近、慌忙下馬、乘船涉江、奈風波猛起、船雙損壞、上岸

活命、是時、日暮花殘、天降雪霜、辛苦難堪、占者得之、只須守旧安靜、不用求謀、則可免災危、此ノ氣ヤ 軍卒ノ戰破レテ逃ハレ走ル時 路チモ險キ 馬モ羸レテ 急ニ歩メ走ルコト難シ 敵方ノ追兵モ 漸々追近テ 心ヤ驚キ恐リ 慌忙テ馬マヨリ下テ 船ニ乗テ 江ヨリ涉ラントスレトモ 風ズ波アレテ 船モ損シ壞レテ 十分世話苦様シテ居ル時 幸ニ上天ノ御助ケニ逢テ 岸ニ上ツテ 壽命全スルノ象也 此ノ人ヤ 平日彼レ思メ 此レ思メサンゴトニ 心ヤ安靜ニシテ 旧業守テ 時ノ至ル待ハ 上天ヨリ御助ニ逢テ タトヒ災難アレトモ亦タ救助ラレテ 喜福受也 此ノ氣ヤ 能々慎ムベシ

★陸拾漆籤 卯宮 震 凶

一修金秤々君、心 无滅無増無重輕

為人平生心正直 文章全具芸皆明

心平正直到底清平 只依本分天下太平

解曰、此卦心平正直之象、凡事平穩无凶也

言、人常公平正直、行事无過不及、猶以一金秤物秤、孰輕孰重、无不明、如レ此之人、不但文章全具、而請芸亦明也、可レ知矣、占者得レ之、凡事平穩无凶也

此ノ氣ヤ 一ツ金秤ヲ以テ 物称テ 輕重分別スルノ象也 凡人心ヤ 平日公平正直ニシテ 理ニ順ツテ 事ト行テ 一毫モ過シ不及無キコトヤ 猶ヲ一ツノ金秤ヲ以テ 物称テ 孰レカ輕キ 孰レカ重キ 明白ニ分別スル力如クニシテ 事々行ヒ成セハ 何ン事モ意ノ思ル俛ニ遂テ 凡出入スル時モ 妨引キヤ無キノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡事做事謀事ヤ 平穩ニシテ 妨引キ無キノ意ナリ

★陸拾捌籤 卯宮 震 吉

門庭吉慶喜非常 「積善于門大吉□」

婚姻田蚕諸事「遂」 病「逢妙藥即安康」

春深日暖百花自開 事莫「遲疑從今頭達」

解曰、此卦異夢百花之象、凡事營謀「大吉也」

言、家門大榮、歡喜非常、況又男婚女嫁、田蚕豐隆、患病者遭明醫、即痊、譬如春深日暖百花自開、此緣家
主平生行陰德、積善于門、故其報如此、凡事營謀大吉也

此ノ氣ヤ 花木ノ春ノ節ニ逢テ 百花開クノ象也 此レ平日善心行シテ 陰德積ム力故ニ 上天ヨリ福德報降タシ
テ 日々榮ヒ照レルコトヤ 猶ヲ花木ノ春節ニ逢テ 百花開ク力如キノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡作事謀事ヤ
意ノ思ヒル俛ニ合テ 錢金一家榮光ルノ意ナリ

★陸拾玖籤 辰宮 巽 凶

冬來嶺上一枝梅 葉落枝枯總不催

探得陽春消息至 依前還我作花魁

一箭射空歸空不空 等待春景悉在其中

解曰、此卦寒梅占花之象、凡事宜遲則吉之兆

言、冬來、嶺上一枝梅、葉落枝枯、未見催、待得春信到來、則旧開花、作花中之魁、是猶若極樂至、
凡事宜遲則吉也

此ノ氣ヤ 山嶺ノ上ニ生スル梅木ヤスガ 蕊持^{クヰモイ}キテ 花開カントスレトモ 春ノ節ノ未タ来ラン 花ヤクゝモテ
未タ開カシ 節待ツ時キ待ツシテ 春信到リ来レハ 花開ヒテ 花中ノ魁ト作ルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡事
忙^{アハテ}テ ホタメチサンコトニ 時節ノ来ルヲ待ハ 梅ノ花ノ開クカ如クニシテ 吉運ノ開テ 喜福受ルナリ

★漆拾籤 辰宮 巽 凶

朝々恰似採花蜂 飛出西南又「走東」

春尽花残无覓処 此心「不變旧時宗」

終朝春色「久雨不晴 求謀動用不如安靜」

解曰、此卦蜜「蜂採之象、凡事勞^レ心費^レ力也」

言、蜜蜂朝々、西飛東走、頻欲採^レ花、但今春尽花残、且「久雨不晴、雖欲採^レ花、亦不^レ可得、是猶^下人
不^レ察三時「勢、強求營謀、徒費^心力、只^一須^ニ安靜守^レ旧待^ニ天時至^一也

此ノ氣ヤ 蜜蜂ノ毎日朝々 西ニ飛ヒ東ニ走テ 西風モ不恐シテ 頻レニ花ノ露ヲ採飲マント欲スレトモ 只今春
去リ 花残レテ 花ノ露ヤ採リ飲ムベカラズシテ 徒ラニ心忙テ 苦様スルノ象也 今マ時節ヤ不知シテ 強テ謀
リ尽シテ 方々ニ行テ 徒ラニ心勞苦様スルコトヤ 猶ヲ此ノ如シ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 強ヒテ求メラン者ノヤ不
可求 只平日心ヤ安靜ニシテ 旧業守テ 天時ノ至ルヲ待ハ 凡事意ノ思ヒルマゝニ遂テ 成就スルナリ

★漆拾壹籤 辰宮 巽 凶

謀知蒼龍上九衢 女子当年嫁二夫

自是一弓架兩箭 切恐龍馬上安居

不出重々事由天命 振放中間切宜謹慎

解曰、此卦一弓架兩箭之象、凡事再合吉也

言、藏海蒼龍、變化上_レ天、是有誰知、且女子嫁二夫、豈可_レ為_レ貞、一弓架兩箭、是亦非法、此三者變而非正、一節雖榮不久、又衰可_レ不_レ恐慎哉、凡事反_レ求身吉也

此ノ氣ヤ 一弓二兩箭ヤ掛ケテ 射イラントスレトモ イルコト不能ルノ象ナリ 凡人ノ心ヤ一ツニ不定シテ 彼レ此レ掛ケテ 事作サントスルコトヤ 猶ヲ一弓二兩矢ヤ掛ケテ イラントスルカ如クニシテ 何事モ定取ヤ取ラ、ン 譬トヒ一時ヤ好キナレトモ 久々ヤナランアルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡ソ作事謀事ヤ 一ツニ力子エシテ 彼此掛ケテ 作スル事ヤ不思シテ 時節ノ至ルヲ待ハ 何事モ意ノ思ヒル俛ニ遂テ 傷損シ事ヤ無キナリ

★漆拾貳籤 辰宮 巽 吉

弄蜂須用求他密 只怕遭他尾上針

須是眼前有異路 暗裏深如荊棘林

事須仔細不用強求 結蜂採密着「甚来由」

解曰、此卦結蜂採密之象、凡「事勞心費力也」

言、人誰不_レ欲_レ財「利」、但得_レ之有_レ道、不_レ可_レ強求、苦「不明」猶結蜂所_レ以採_レ密「只怕遭他尾上之針、

痛疼^レ（不明）一 路可^レ通、而深入^三荆棘之林^一、則^レ「為^三其忙^一所^レ棘也、凡事必須仔細（不明）」一 求也

此ノ氣ヤ 結蜂ノ密採ラントシテ 蜂ニ身サシラレルノ象也 凡人誰レカ錢金ヤ不欲シヤ 但夕錢金求メルコトヤ天命運數有ル時ハ 強ヘテ不可求ム 若シ強テ求メントセハ 却ヒテ災害ニ及フノ憂ヒアリ 猶ヲ蜂ノ密ヤ採ラントシテ 蜂ニサシラレテ 身痛ムカ如シ 又ヤ目前ニ通スルノ路チアレトモ 強テ荆棘ノ林ニ入テ 荆棘ニチカケヒカケシテ 身サクル如キナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡ソ作事謀事ヤ 忙ホタメチサンゴトニ 心ヤ安靜ニシテ時運ノ至ル待ハ 何事モ意ノ思ル俛ニ合テ 妨引キ無フシテ 喜福受ルナリ

★漆拾參籤 巳宮 巽 吉

春來雷震百虫鳴 翻身一転離泥中

始知出入還往來 忽朝變化便成龍

雷発時転出入泥中 一朝變化直到天門

解曰、此卦雷発百虫變化之象、凡事遇^三貴人^一也

言、春來雷発、百虫皆鳴、出^レ泥中^一、而始知^三出入有^レ時^一、若一朝變化、便成^レ龍直到^三天門^一、譬^三之于人^一、如下^下逢^三貴

人之助^レ出^レ山、作^レ官直進^中朝廷^上也、凡事遇^三貴人^一吉也

此ノ氣ヤ 春ノ節ノ入テ 雷ノ鳴ヒテサクト 泥中ニ潜マル虫シヤスガ 變化シテ龍ト成ナツテ 四方ニ躍リ遊フ

ノ象也 此ノ譬ヒヤ 猶ヲ人ノ一朝ニ高人ノ助ケニ逢テ 引キ登ラレテ 官位俸禄賜ハレテ 朝廷ニ登ルカ如キノ

象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 吉運氣開テ 高人ニ引登ラレテ 財宝求メテ 喜福受ルナリ

★漆拾肆籤 巳宮 巽 凶

似鴿飛來自入籠 欲得翻身却不通

南北東西都難出 此卦只恐恨无窮

進身可得退步難行 低頭前去事恐難成

解曰、此卦似鴿投籠之象、凡事多虛少實也

言、人因一過逢咎、日夜尽心、欲免其咎、然无可逃術、但低頭愁悶、譬如鴿飛來、自入籠、今雖欲出去、「不可得也 占者得之、則」易進難退、凡事「多虛少實也」

此ノ氣ヤ 身ニ不足ノ事トアツテ 咎メニ當テ 日夜心勞苦様シテ 其ノ咎メニ免レント欲スレトモ 逃ハレル可キノ術キ無フシテ 但夕頭低シテ 愁リ悶ルコトハ 譬ヒハ鴿ノ飛ヒ來テ 自籠中ニ入テ 今出シ去ラント欲スレトモ 出シ去ルコト得ル不可ル力如キノ象也 此ノ人ヤ 身ノ不足事ヤ 河川サハキ濁水ヤ 洗棄テ 一毫ノ塵垢モ無キ力如クニシテ 引キ改メレハ 凡ソ身ノ做シ事 自ラ影ヤ遷テ 思ル思ジト合テ 榮ヒ照レルノ意ナリ

★漆拾伍籤 午宮 離 凶

恰如抱虎過高山 戰々恐々胆碎寒

不覺忽然逢好事 切須保守一身安

危々險々前程有阻 若問求謀到底辛苦

解曰、此卦抱虎過山之象、凡事凶險驚恐也

言、危險臨身死生難計、猶抱虎過高山、驚恐碎腹、幸逢再生之縁、得以全身、凡事人得此籤、万事

宜_二慎_一謹_二也

此ノ氣ヤ 山路ヨリ過通ルノ時キ 忽チニ虎ノ出テ 害サントス 甚タ驚キ恐レテ 逃リ走ラントシテ 極ク世話
苦様シテ居ル時 幸ニ上天ノ御助ケニ逢フテ 此ノ虎ヤ逐ヒ払ヒテ 寿命全フスルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡
做事謀事 能々慎ムヘシ アンドンセハ 上天ノ御助ケニ逢テ 悪事ヤ払ヒテ 好事向ヒテ 此ノ危難ヨリ免ル也

★漆拾陸籤 午宮 離 吉

魚龍混雜意和同 奈守深潭未濟通

不覺一朝頭聳角 禹門一跳過龍宮

須有鐵基也要待時 營謀出入切莫妄為

解曰、此卦魚龍未_レ變之象、凡事待_二時_一至_二可也

言、人居_二貧賤_一、未_レ得_二運氣_一、他日運開時至、自成_二富貴_一、譬如_レ魚龍未_レ變、潛_二居深潭_一、一朝變化、頭聳_二三
角_一、作_レ龍、真躍_二天門_一也、占者得_レ之、凡事營謀出入、切莫_二妄為_一、只須_二守_レ身待_レ〔時、可也〕

此ノ氣ヤ 魚龍ノ未_レ夕變スシテ 深キ潭ニ潛_レリ居スガ 一朝時キ至リ 運來テ變化シテ 頭ニ兩角聳_レテ 龍ト作ツ
テ 天ニ登フテ 歡喜シテ躍遊フノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡做事謀事ヤ 心勞苦様サンコト 只夕敬誠ノ道ヲ
尽シテ 身守テ時運ノ至ルヲ待ハ 意ノ思ヒル俛ニ遂テ 勲功立身シテ 榮照レルコトヤ 猶ヲ魚龍ノ變化シテ
龍ト作ツテ 天ニ登フテ 躍リ遊フカ如キノ意ナリ

★漆拾漆籤 午宮 離 凶

夢中說是得多財 声名〔雲外総虚□〕

水遠山遙難〔信実 貴人一指咲顔開〕

如夢說夢声名莫望 只好〔得時貴人指量〕

解曰、此卦夢中得財之象、凡事虚多実少也

言、夢中多得貨財、但夢是虚難以信、実只好守身待時、自遇貴人指示、得財有望、此籤夢中得宝之象、凡虚多実少也

此ノ気ヤ 夢中宝得ルト夢ミ見ル 但夕夢ハ是レ虚物ニシテ 実ツヲ信セ難キノ象也 此ノ気ニ当ル人ヤ 凡事虚キヤ多キニシテ 実ツヤ少シ 然レハ能々心安静ニシテ 身ヲ守テ 時キ待ハ 自ラ高人ノ助ケニ逢フテ 財宝求メテ 凡事意ノ思ル俛ニ遂ケルナリ

★漆拾漆籤 午宮 離 大吉

冷水未焼白沸湯 不寒不熟自温涼

要行天下无他事 惟有身中百芸強

囚人逢赦病遇良医 求財謀望貴人指示

解曰、此卦平善用事之象、凡事平穩大吉也

言、人能習百芸要、行天下成功名、恰好得時平穩、譬如冷水未焼白沸之湯、不寒不熟、自然温涼、占者得之、囚人逢赦、病遇良医、求財謀望、皆得貴人示、平穩大吉也

此ノ氣ヤ 人ト百ノ芸能習ヒテ 其芸能島々国々ニ広メテ 功名立テラント思フテ 日夜勉強シテ不怠シテ 遂ニ其ノ功名遂ケテ 善名世間ニ顕光ルノ象也 此ノ氣ニ当ルヤ 凡做事謀事ヤ 貴人ノ助ケニ逢テ 意ノ思ヒルマヽニ遂テ 財宝求メテ 榮照ル也

★漆拾玖籤 午宮 離 凶

虛空結願保平安 保得身安〔願不還〕

莫忘聖恩実〔還了 豈知神語□□□〕

有人我見心不用忙 観音〔指示切莫輕瞞〕

解曰、此卦信_レ実_レ莫_レ信_レ虚_レ之象、凡事守_レ旧〔之兆也〕

言、身臨_ニ危難_一、禱_ニ告神明_一、求_レ免_ニ其難_一、既及_レ保_ニ得身平安_一、遂忘_ニ其恩_一、其願不_レ還、豈得_レ無_レ輕_ニ慢神_一明哉、必須_レ感_ニ激神恩_一、信_レ心還_レ願、不_レ可_ニ疎略_一、此信_レ実_レ无_レ信_レ虚_レ之象、凡事守_レ旧之兆也

此ノ氣ヤ 身ノ危難ニ臨ンテ 世話苦様スル時 神元祖願立テ、禱ル 既テニ身ノ平安ナルニ及テハ 遂ニ其ノ願立テタル御恩忘レテ 前ノ願ヤ不還シテ 神元祖輕ク慢トツテ 神元祖ノ咎メニ当ル 然レハ神元祖御恩ヤ 厚ク重シシ 深く思ツテ 誠心アツテ願還サハ 自ラ神元祖ヨリ兼迺キ 何ン事モ妨引キ無キシテ 喜福承ルナリ

★捌拾籤 未宮 離 大吉

直上仙巖要学仙 豈知一旦帝王宣

青天白月常明照 心正声名四海伝

有如有終莫論東西 心中用事貴人重々

解曰、此卦貴人接引之象、凡事和合大吉也

言、人未_レ遂_レ功名之志_一、及欲_上仙巖_中學_中仙道_上、豈料一旦頼_三日月之光輝_二、引_三到帝王殿下_一、做_レ官得_レ祿、從_レ此、身清心正、声名伝_三于四海_一、榮輝无_レ窮、是有_レ□有_レ終、无_レ往不_レ亨 凡事遇 貴人之接引、和合大吉也

此ノ氣ヤ 志ヤ平日勲功立テ 財宝求メテ 立身センコトヲ思テ 晨夜勉黽スレトモ 乃シ身ノ思ヒルコトヤ 不届シテ 彼レ思ヒ此レ思ヒシテ 苦様スル時 一朝ニ高人ノ助ケニ逢テ 引登ラレテ 官位俸祿賜ハレテ 功名顯照レルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 彼レ此レ思不シテ 心安静ニシテ 時運ノ至ルヲ待ハ 自ラ高人ノ助ケニ逢テ 財宝求メテ 凡事意ノ思ヒルマヽニ遂テ 身榮ヒ家内豊盛ニシテ 喜福受ルナリ

★捌拾老籤 未宮 坤 小吉

梧桐葉落秋將暮 行客帰程去似飛

謝得天公高着力 順風船〔載宝珍帰〕

心中取事天〔心從之 營謀用事□□□□〕

解曰、此卦梧桐葉落〔之象、凡事先凶後吉也〕

言、梧桐葉落秋將_レ暮、行客帰心匆々、時因_レ〔无_レ風、拜_レ天禱_レ風、終得_レ〕順風、裝_レ載宝珍_レ帰郷也、占者得_レ之、營謀用事、皆称_レ其〔意、凡事〕前凶后吉也

此ノ氣ヤ 梧桐ノ葉落テ 秋ノ節去ラントス 行ク客 此ノ梧桐ノ葉落テルヲ見テ 帰ルノ心ヤ 益々急ナレトモ 思ヒルマヽニヤ不成シテ 心勞苦様スル時キ 上天ノ御助ケニ逢テ 思ヒル思メジト遂ケテ 財宝得テ 歡喜シテ

家内ニ帰ヒルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 平日肝ガサガサ 肝タトタトサンゴトニ 心ヤ安靜ニシテ 時節ノ来ルヲ待ハ 凡作事謀事ヤ 意ノ思ヒル俛ニ遂テ 十分ニ財宝求メテ 一家榮照レルノ意ナリ

★捌拾貳籤 未宮 坤 凶

炎々烈火焰連天 焰裏還生一朵蓮

到底得成終不害 依前生葉長枝根

須然遇險不損其身 營謀用事皆遇貴人

解曰、此卦火裏生蓮之象、凡事先凶後吉也

言、炎々烈火、其焰連天、是家中逢火災之意、焰裏不_レ生_二孕蓮_一、是火災移于隣家之意、但遇貴人撲滅其火、終不_レ損_二身家中財物_一、依_レ旧豐隆、是遇險不_レ害、營謀用事、皆遇貴人、无_レ不_二成就_一、凡事先凶後吉也 此ノ氣ヤ 譬ヒハ炎々タル烈キ火出テ 其ノ火花ノ飛フコト 天ニ連子ルカ如クニシテ 家中火ノ災ヒニ逢フテ 隣家ニ移リ燃ヒアガラントスル時 幸ニ高人ノ見テ 其ノ火撲滅_{コシテヤ}ラシテ 家内危憂ニ免レテ 歡喜スルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 能々敬ンテ 凡作事謀事ヤ 貴人ニ依テ行作セハ 事々成就シテ 財宝求メテ 亦夕依然トシテ 榮照レルノ意也 凡事前ヤ凶後ヤ吉シナリ

★捌拾參籤 未宮 坤 凶

譬若初三四五月 半無半有未円全

等待十五良霄衣 到処光明到〔処円〕

守足待時如月初〔出〕 待到円時無□□□

解曰、此卦月欠未〔円之象、凡事候時則吉〕

言、人之功名富貴皆有運數、不可強求、時至運來〔鉄石成金、譬〕如初三四五日、半无半有、未全円、等待十五良夜、則到処光明、到处全円、掘此占之、凡事守身待時、則无不吉利也

此ノ氣ヤ 人ノ功名立テ 富貴ト成ルコトハ 天命運數有ル時ハ 強ヘテヤ不可求 時節ノ至リ 運氣ノ開ケハ 漸々功名立テ 富貴ト成テ 譬トヒ鉄石ヒ黄金ト成ル タトヒバ月ノ欠ルヨリ 漸々満テ 十五日ニ至テハ 全ク円ク成テ 天下照リ明ナルカ如キノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡作事謀事ヤ 不忙慌シテ 身守テ 時節ノ至ルヲ待ハ 事々意ノ思ヒル俛ニ遂テ 漸々勲功立テ 富貴ト成テ榮照也

★捌拾肆籤 申宮 坤 凶

因名得喪如何事 切恐吉中變作凶

酒醉不知何処去 青松影裏夢朦朧

寒魚離水美中不美 若問營謀不知莫起

解曰、此卦寒魚離水之象、凡事不可動也

言、名分至重、若失名分、則喪德是如何事、只恐吉中變作凶、既作凶、則心中愁悶飲酒過日、遂大醉不知何所去、倒臥青松影裏、朦朧作空夢耳、譬如寒魚離水既不免死、占者得之、凡事守身慎、謹不可亂動也

此ノ氣ヤ 身ノ思ヒル思メジト不合シテ 世話苦様シテ アツパンガラエシテ 家内ヨリ離レテ 東ニ去リ西走テ

酒ケ飲ンテ日過クシテ 遂ニ大醉ヒテ 去ル所口不知シテ 青松ノ影キ下ニ倒臥シテ 朦朧シテ空夢メ作スノ意也
此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡事能々敬メ守テ 晨夕香焼テ 上天重ジ念セハ 自ラ上天ノ御助ケニ逢テ 悪事ヤ払テ 好
事向テ 危災ヨリ逃ハレテ 喜ビ福ヒ受ルナリ

★捌拾伍籤 申宮 坤 大吉

雲開霧罩山前路 万物員中「事再偕」

醉得詩書深夢醒 「貴人指引歩□□」

老者如花春「残再開 欲求名利□□□□」

解曰、此卦春尽花開之象、「凡事主後改変也」

言、雲晴霧罩山前路、雖レ欲進与貴人ニ再謀レ事、然諸芸未レ「熟、必至ニ老年飽レ読シ詩」書、有レ得ニ于心、

然後遇貴人引レ路、到ニ天台山ニ得レ道、譬如春尽之後「老樹開花ニ也、凡」事主ニ後改変也

此ノ氣ヤ 春ノ節ニ去果居スガ 老 木ノ萌芽生シテ 亦夕依然トシテ花開クノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 前ヤ心

勞苦様シテ 思ヒル思メジト不合ンタスカ 今マヨリヤ 運氣ノ開キ 凡做事謀事ヤ 貴人ノ助ケニ逢テ 意ノ思

ヒル俛ニ遂ニ 財宝求メテ 栄光ルナリ

★捌拾陸籤 申宮 坤 大吉

春來花發映陽台 万里車行進宝財

欲得禹門三汲浪 恰如平地一声雷

如貧得宝朝帝受職 謀望徒心卦中第一

解曰、此卦人々朝帝之象、凡事主大吉利也

言、志于功名者、一旦直上天門、朝帝受職、其名聞于天下、恰如一声雷、其歛如春来花開映陽台、又如貧家者始得宝財、抛此占之、凡事大吉大利也

此ノ氣ヤ 平日勲功立テ、善名顯ハサント思フテ働クト 一旦二高人二引キ登ケラレテ 御城ニ登テ 官禄賜ハレテ 其ノ功名世間ニ顯ハレルコトヤ 猶ヲ雷ノ鳴キテ 其ノ響キ 遍ク天下ニ聞ヒルガ如キノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 吉運氣開キ 吉祥ノ向テ 凡做謀事ヤ 意ノ思ル俛ニ遂テ 財求テ 大ヒ榮ルナリ

★捌拾漆籤 申宮 坤 大吉

人行半嶺日啣山 俊嶺巖崖未可安

仰望上天為護佑 此身左在太虛間

鑿石逢玉淘沙見金 須要着力只是勞心

解曰、此卦淘沙見金之象、凡事有貴人之兆

言、欲求金玉昇高山、到半山時、日落天暮、雖欲一宿、然嶺高岩聳、災害難計、此時仰祈上天護佑、幸蒙貴人指示、直登高山、雲霧間得安心、是遇貴人則吉否、則只是勞心也

此ノ氣ヤ 高山ニ登テ 金玉求メント欲シテ 半路ニ至ルノ時キハ 日落テ天モ暮レテ 一宿サント欲スレトモ 嶺高キ岩聳クテ 宿スル処ル無フシテ 甚夕世話苦様スル時 幸ニ 貴人ノ助ケニ逢フテ 手引キ山ノ上ニ登テ 此ノ金玉得テ 心安スルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡作事謀事ヤ 高人ニ依テ做セハ 事々成就シテ 財宝求メ

テ榮照ル 不然ンハ 徒ラニ心勞スル也

★捌拾捌籤 酉宮 [兌 凶]

木為一虎在当 [門 須是有威不□□]

分明説是無妨 [事 憂惱遲疑恐懼心]

炉頭点雪似耳辺風 可宜作 [福前凶后吉]

解曰、此卦木虎有威之象、凡事虛 [驚無損也]

言、木虎在当門形体如生、甚有威儀、見之者、皆有遲疑恐懼之心、然不害人無妨事、占者得之、虛驚無損、凡事前凶後吉也

此ノ氣ヤ 木虎ヤスガ 門口ニ立テ 形体生ケルカ如クニシテ 魂飛ン驚キ恐ルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 平日 彼レ思ヒ此レ思ヒサンゴト 心ヤ安靜ニシテ 身敬メ守ハ 妨引キ無フシテ 喜福受ルナリ 譬トハ虎ノ形キルヤ スガ 生虎ト思テ 魂飛ンテ 疑ヒ恐ルノ心有ノ象ナリ 此ノ人ヤ 物タンケ多キノ氣也 然レハ 平日世話苦様 サンゴトニ 心安靜ニシテ 身守レハ 妨引ヤ無フシテ 喜福受ナリ

★捌拾玖籤 酉宮 兌 大吉

出入營謀大吉昌 似玉无瑕石裏藏

若得貴人為指示 斯時得害喜風光

如石藏玉貴人指示 得玉称心歡喜有益

解曰、此卦石藏宝之象、凡事称心大吉也

言、人得運氣之来、出入營謀皆称其心、家門大昌、譬如宝玉藏石裏、若得貴人指示、則得其玉、歡喜无窮、占者得之、凡事大吉大利也

此ノ氣ヤ 宝玉ノ石中ニ藏レテ居タスガ 貴人ノ助ケニ逢テ 此ノ宝玉求メ得テ 甚タウサホクラサソル象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 吉運氣開テ 吉祥ノ向ヒテ 貴人ノ助ケニ逢テ 財宝求メテ 凡ソ出テモ入テモ 作事ヤ意ノ思ヒル俣ニ合テ 家内大昌ニシテ 嬉ホクラサスルノ意ナリ

★玖拾籤 酉宮 兌 大吉

忽然一信向天飛 泰山寶貝滿船「歸」

若問路途成好事 「前頭仍有貴人」

欲問功名前「有貴人 更添喜氣□□□□」

解曰、此卦功名成就之象、凡事宜「進」大吉也

言、志于功名者、禱告神明、一身信心、向天「飛」、自有「貴人」指引、受職得祿、恰如宝財載船歸郷、拋此占之、功名成就之象、凡事宜「進」大吉也

此ノ氣ヤ 平日心ヤ功名立得ラント思テ 晨夕神元祖信シ念タル故ニ 身ノ信心ヤ 上天ンマテモ サシムラレテ 自然ニ貴人ノ助ケニ逢テ 官位俸祿賜テ 財宝ヲ豐隆ニシテ 喜氣内外ニ照レテ ウサホクラサスルノ象也 譬トヒ旅ニ行ク人ノ財宝賺得テ 船ニ積載テ 歡喜シテ故郷ニ歸ルガ如キノ意也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 平日孝敬ノ道ヲ 尽クシテ 神元祖信重セハ 自ラ高人ノ助ケニ逢テ 財宝求メテ 凡作事謀事トヤ 意ノ思ヒル俣ニ遂テ 喜福ヒ

ウケルナリ

★玖拾壹籤 西宮 兌 吉

好展愁眉出衆来 前途改変喜多財

一条大路如天闊 凡有施為尺称懷

一条大路可向前行 心中用事通達称情

解曰、此卦前途顯達之象、凡事通泰大吉也

言、今得運氣之来、好展愁眉、自家中出来、改旧從新貨財豐盈、從此、歩行大路如天闊、凡有施為、尺称其懷、占者得之、凡事通泰大吉也

此ノ氣ヤ 前ヤ運氣不好愁イ悶ル 今ニ至テハ 吉運開テ 悪事ヤ消テ 好事向テ 旧事ヤ改メテ 新ニ從テ 愁眉モ開展ヒテ ウサホククラサシテ 行路チ広通テ 凡做事謀事ヤ 意ノ思ヒル俛ニ遂テ 財宝求メテ 一家内昌照レルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡ソ事意ノ思ル俛ニ合テ 喜福受ルナリ

★玖拾貳籤 西宮 兌 吉

自幼為旅任施謀 財祿豐盈不用〔求〕

若是進身謀望〔事〕 秀才出去狀无遊

自小至大无阻无碍 〔作意勞謀功名〕在

解曰、此卦自小為商之象、凡事勤儉〔无憂〕

言、自_レ幼在_レ旅、專為_レ売買、貨財豐盈、不_レ用再求、遂改_レ売買之志、学好不_レ怠、其所_レ望者、自_レ秀才漸々進去、作_レ状元、而回_レ是素願也、抛_レ此占之、自_レ少至_レ大、无阻碍、作_レ意營謀功名還在也、凡事勤_レ儉无_レ憂也

此ノ氣ヤ 少年ヨリ旅ニ行テ 専ラ売買ヲ為シテ 錢金賺テサクト 遂ニ買売ノ志ヤ改メテ 學問深ク好シテ 日夜勉勵シテ 不怠シテ働チ 科場ニ出テサクト 素願ノ如ク 一番科中テ 漸々立身シテ 昌照レルノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 小ヨリ大二至テ 次第ニ立身シテ 功名顯照レテ 喜福受ル也

★玖拾參籤 戊宮 乾 吉

鸞鳳翔毛兩落垂 當時却被雀兒欺

莫教一日雲開達 依旧還吾整羽衣

小人只盛君子莫為 可宜守已待時施為

解曰、此卦鸞鳳被_レ雨之象、凡事先難後易也

言、前々ハ 鸞鳳羽毛濡_レ雨落垂、不_レ能飛去、其時為雀兒被_レ欺、无_レ奈之何、一日雲開雨晴、則依_レ旧整_レ羽、飛騰万里、譬_レ之于人、多_レ小人少_レ君子、不_レ如_レ守_レ已待_レ時、占者得_レ之、凡事先難後易也

此ノ氣ヤ 鸞鳳ヤスガ 雨風逢テ 尾羽濡サレテ 飛去ルコト不能シテ カヅマテ居ル時 雀兒ニ欺キ笑ハレトモ 奈何ントモスルコト無シ 忽チ一日雲モ開キ 雨ミ晴レテ 日ノ照レテ 尾羽ホシ乾キサクト 此レヨリ旧キニ依テ 尾羽整ヒテ 万里マテモ飛ヒ騰ツテ 雀兒ニモ仰シ羨マレテ 亦笑返スノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 心ヤ安靜ニシテ 時節ノ至ルヲ待ハ 凡事作謀ヤ 意ノ思ヒルマヽニ遂テ 財宝求メテ 身ノ榮ルコトヤ 猶ヲ鸞鳳ノ万里

マテモ 飛ヒ上ルカ如クノ意ナリ

★玖拾肆籤 戌宮 乾 半吉

君子莫聽小人推 事「若差遲惹□□」

琴鳴須用知音者 守常「安靜得依稀」

知己守己閑事莫理 待得貴人「无不歡喜」

解曰、此卦要逢知己之象、凡事守常則吉也

言、小人謀所違理者多、合理者少、在上君子塞耳莫聞、恐招爭論是非之禍、譬如鳴琴、須待知音者、不然、无別音律者、或有以清為濁、以濁為清者、不如惟守常、安靜无鳴其琴、占者得之、閑事莫理、守常安身、要待貴人、則吉也

此ノ氣ヤ 琴瑟鳴ラスニハ 必ス琴瑟ノ善悪知ル者ノ待テ 鳴キ聞サハ 聞ク者厭ヒテ 益キ無キノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 凡做事謀事ヤ 高人ニ言キ聞カシテ置 相談セハ 事々善悪分別シテ 何事モ定メ取ルヘシ 若シ彼レ此レニ言聞カサハ 善悪混シテ 口舌災事ト出ルノ意口ナリ

★玖拾伍籤 戌宮 乾 吉

志氣勤業在朝ヒ 又将酒色不騰鏡

若見金鷄報君語 錢財福祿与君謀

志氣心勤守己未遲 金鷄報語无不歡喜

解曰、此卦志氣勤功名之象、凡事守_レ常大吉也

言、求功名者、不_レ好酒色、朝夕致_レ志習_レ業、不_レ敢怠慢、若一日一登_レ科、及_レ第金榜報來、則功名有_レ成、福祿自来无_レ不_レ歡喜、占者得_レ之、凡事守_レ常待_レ時、則大吉也

此ノ氣ヤ 平日功名求メ得_レラント思フテ 朝夕志シ致シテ 業習ヒテ 敢ヒテ不怠慢シテ働サクト 一旦高人ノ見立テニ遇テ 衆人ヨリ選ヒ挙ケラレテ 金榜報ヒ來テ 功名世間ニ顯ハレテ 福祿得テ ウリサホクラサスルノ象ナリ 此ノ氣ニ当ル人ヤ 心ヤ安靜ニシテ 常守テ 時運ノ至ルヲ待ハ 高人ノ助ケニ逢テ 勲功立テ、財宝求メテ 凡事意ノ思ルマヽニ合ルナリ

★玖拾陸籤 戌宮 乾 大吉

巍巍宝塔不尋常 八面玲瓏尽「放光」

勸君志心勤頂礼 作善龍「天降吉」

這些福分衆人皆見 不用忙「心福即□□」

解曰、此卦福得現前之象、凡事大吉「大利之兆」

言、巍々高大宝塔氣象不_レ常、八面玲瓏有_レ彩光、是禍分前現、人皆見_レ之、惟須_レ施_レ仁愛_レ物、誠心求_レ之、天心降_レ之以_レ福、占者得_レ之、凡事大吉大利也

此ノ氣ヤ 大サ高サル宝楼ニシテ 四方八方面玲瓏トシテ 彩リ光リアツテ 福ノ祥内外ニ現リ照レテ 人々皆ナ仰見テ 羨慕フノ象也 此ノ氣ニ当ル人ヤ 吉運氣開キ 悪事ヤ消テ 好事ノ向テ 財宝求メテ 凡テ做事ヤ意ノ思ヒル俛ニ遂テ 家内豊隆ニシテ 人々仰見テ 羨慕フノ氣ナリ

★玖拾漆籤 亥宮 乾 凶

当風点燭空疎影 恍惚鋪成楊柳花

累被兒童來收拾 怎知只是浮自嗟

富貴在天貧窘是命 不用求謀皆是前定

解曰、此卦当風点燭之象、凡事虛名少利也

言、貧富在_レ天、或榮或衰、反覆不_レ常、譬如_下風前点燭、其影鋪_中成楊柳之花_上、再三使_レ兒童收拾、終是空影相對自磋而已、占者得_レ之、凡事虛名少利也

此ノ氣ヤ 凡人ノ貧富ハ 天命運數アツテ 或ハ榮ヒ或ハ衰ヒテ 反覆シテ不常 譬トヒハ 潮ノ満キ 月ノ満テ 欠ルガ如クニシテ 強テヤ不可求 此ノ氣ニ当ル人ヤ 平日心ヤ安静ニシテ 身守テ 晨夕勉黽シテ 時節ノ至ルヲ待ハ 自然ニ上天ノ御助ケニ逢テ 潮ノ満ルカ如ク 月ノ円クナルカ如クニシテ 財宝得テ 喜福受ルナリ

★玖拾捌籤 亥宮 乾 凶

出入求謀事遲疑 只恐閑愁惹是非

如鳥飛落羅網裏 相逢能有几多時

守旧隨緣待貴人至 若問謀般「主事宜逢」

解曰、此卦守旧隨緣之象、凡事不如「意主凶」

言、出入求謀宜_レ遲、若要_レ早求、却有_下爭論是非之「愁_上、譬如_下飛鳥_中落_中羅網裏_上、必遇_レ災憂、不_レ知_レ何日可_レ免其災、占者得_レ之、只宜_レ守旧隨緣待_レ貴人至_レ也、凡事不如意主_レ凶也

此ノ気ヤ 譬ハ飛鳥ノ飛来テ 網メ張ルノ裏ニ落入テ 逃ハレントスレトモ 逃ハレルコト不能シテ 遂ニ災憂ニ
遇ノ象也 此ノ人ヤ 凡ソ出入シテ 謀リ作ス事ヤ アハテランゴトニ 心ヤ安静ニシテ 每物慎ムヘシ 若シ急
ニシテ早ク求メントセハ 却テ事ヤ不遂シテ 是非争論スル災憂アリ 然レハ心ヤ安シテ 旧業守テ 時ノ至ルヲ
待ハ 自ラ貴人ノ助ケニ遇テ 危災ノ憂免テ 喜福受ルナリ 此ノ気ヤ 凡ソ出入シテ 謀求メルヤ アハテラン
コトニ 每物慎ヘシ 譬トハ 人ノ目ノ前ニ 利徳アンデ言テモ 聞信シテ 強テヤ求メルコト勿レ 若シ強テ求
メント欲セハ 却テ是非争論スルノ象 災憂アルコトハ 猶ヲ飛鳥ノ網ニ裏ニ入テ 必災憂ニ遇ニテ 何日ニモ安
シテ 敬メ慎ンデ恐ルヘシ

★玖拾玖籤 亥宮 乾 大吉

勤馬持鞭直過來 半有憂危半有吉

恰似遭火焚燒屋 天降一雨蕩其災

終身勞力莫管是非 枷鎖臨身怨意自至

解曰、此卦半憂半吉之象、凡事只可守常也

言、以鞭馬勤奔走如_レ飛、半危半安、恰如_レ遭_レ火燒_レ屋、幸遇_二天降_一一雨、撲滅其火、始得_レ免_二災難_一、占者
得_レ之、勞_レ心費_レ力、尚恐_二枷鎖臨身怨意自來_一、凡事只宜_レ守_レ常也

此ノ気ヤ 馬ニ乗テ 鞭ウキ着ケテ 奔走ルコト 飛力如クニシテ 半ハ危キ半ハ安シテ 驚キ恐ルノ意アリ 又
ヤ火難ノ出テ 火ノ燃ヒアガラントスル時 幸ニ上天ヨリ大雨降タシテ 其火ヤ撲滅ラシテ 始メテ災難ニ免ルノ
象也 此ノ気ニ当ル人ヤ 世話苦様シテ 怨意自ラ来ル 然レトモ事能々敬メ守テ 上天ノ重セハ 自ラ上天ノ御

助ケニ逢テ 此ノ危災ヨリ逃ハレテ 喜福受ル也

★卷百籤 亥宮 乾 凶

仏神説尽与君知 痴人説事転昏迷

老人抽得靈籤足 不如守旧待〔来時〕

完満靈籤尽報君知 依旧勿動〔得時至力〕

解曰、此卦守レ常莫レ動之象、凡事宜レ慢吉利也

言、仏神降レ葦曰、今説明靈籤、使人知曉、宜留レ心聴レ之、凡小人説レ事、混乱是非、甚不明白、必須老
人抽此籤、今求レ謀尚早、不レ如守レ常待レ時也、此謂凡事早凶緩吉也

此ノ気ヤ 平日常守テ 時節ヲ待ツノ象ナリ 凡做事謀事ヤ 今マ尚ヲ早シ 心ヤ安靜ニシテ 常業守テ 時節ノ
至ルヲ待ツヘシ 若シ アハテホタメチシテ 早キニセハ 事ヤ不遂シテ 却テ災損ノ憂アリ 可慎